

2026年度

酪農学園大学

受験ガイド



酪農学園大学
受験生サイト



社会情勢の変化等により、やむを得ず「受験ガイド」に記載の内容を
変更する可能性があります。変更が生じた場合は、速やかに本学ホー
ムページ「受験生サイト」に掲載いたしますので、隨時ご確認いただけ
ますようお願いいたします。

なお、2026年度入学試験の詳細については、7月中旬に本学受験生
サイトに掲載される「2026入学試験要項」を必ずご確認ください。

生きるを学ぶ。学びが生きる。

農・食・環境・生命を科学する、酪農学園大学へ。

酪農学園大学「入学者受入れの方針」(アドミッション・ポリシー)

農業を基幹産業とする自然豊かな北海道の大地で学ぶことを望み、「農・食・環境・生命」に関する専門的知識と技能を習得し、地域と世界の持続的な発展に貢献する意欲にあふれ、主体性を持ち多様な人々と協働して学修する人を求めています。

農食環境学群

循環農学類

- 動物科学領域
- 植物生産学領域

食と健康学類

- 食品科学領域
- 管理栄養士コース^{*2}

環境共生学類

- 野生動物学領域
- 地球環境学領域

*1 農環境 情報学類

- アグリデザイン領域
- 地域データサイエンス領域

獣医学群

獣医学類

獣医保健 看護学類

*1 2026年4月開設予定(設置届出中)。
内容は予定であり、変更となる場合があります。

*2 入学試験は「学類」ごとに実施します。
ただし、管理栄養士コースのみ「コース」で
入学試験を実施します。

CONTENTS

はじめに

入試区分・試験名称	4
2025年度(2024年度実施)入学試験 からの主な変更点について	5

2026年度入学試験

募集人員、大学入学資格	8
試験日および試験地	9
入試カレンダー	10

総合型選抜・学校推薦型選抜

総合型選抜	11
学校推薦型選抜	13
過去問題(小論文)	15

一般選抜

第1期／前期、第2期／後期	17
---------------	----

入学試験(学類・コース別)

循環農学類	20
食と健康学類	23
管理栄養士コース	26
環境共生学類	29
農環境情報学類	32
獣医学類	35
獣医保健看護学類	40

特別選抜試験

社会人特別選抜試験	42
外国人留学生入学試験	43

編入学試験

2年次・3年次編入学試験	45
3年次編入学試験(学校推薦型選抜)	46

その他情報

出願の流れ	47
学納金・その他の徴収金	48
入試特待生・減免制度	50
奨学金制度	52
入試Q&A	53
学生寮	54

本ガイドには、内部進学推薦に関する情報は含まれていません。内部進学推薦の詳細は、「2026年度酪農学園大学入学試験要項【内部進学】」(7月中旬以降附属高校より配付予定)をご確認ください。

「入試過去問題活用宣言」への参加について
本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しています。一般選抜の入学試験問題について、本学が必要と認める範囲内において、「宣言参加大学(本学含む)」及び「提供大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

入学者選抜における生成AIの使用について
本学では、生成AIを使用し、作成されたものを入学者選抜に係るいかなる出願書類等に使用することを認めません。

上記内容のほか、酪農学園大学 受験生サイト(HP) にはたくさんの情報があります!
是非アクセスいただき、本書「2026受験ガイド」と併せてご覧ください!

CHECK! ▶ <https://nyushi.rakuno.ac.jp/>



最新情報は随時本学受験生サイトにてご案内いたします。
2026入学試験要項も、受験生サイトにて公表します
(2025年7月中旬予定)。

入学試験 について

- ✓ 2026入学試験要項
- ✓ 過去の入試結果
- ✓ 調査書点の計算方法
- ✓ 過去問題や解答例
- ✓ 入学検定料の割引
- ✓ 合格者数や倍率は?平均点ってどれくらい?
- ✓ どんな活動が何点になる?
- ✓ 本学独自試験ってどんな問題?
- ✓ 複数の学力入学試験を併願した場合、検定料はいくらになる?

酪農学園大学 について

- ✓ 在校生の主な出身地や出身高校
- ✓ オープンキャンパス等 イベント情報
- ✓ さまざまなSNS・動画紹介
- ✓ 就職・キャリア情報
- ✓ 同じ出身地・出身校の先輩はいる?
- ✓ イベントはいつどこで?道外のイベントは?
- ✓ 大学をリアルに感じられるツールは?大学紹介を映像で見たい!
- ✓ 卒業生はどんなところに就職している?サポート体制は?

はじめに

入試区分・試験名称

総合型選抜

試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
総合型選抜(Ⅰ期)	総合型選抜(Ⅰ期)
総合型選抜(Ⅱ期)	総合型選抜(Ⅱ期)
総合型選抜(Ⅲ期)	総合型選抜(Ⅲ期)
総合型選抜(Ⅳ期)	総合型選抜(Ⅳ期)

学校推薦型選抜

試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
公募制	
一般推薦入学試験	一般推薦
生産動物医療推薦入学試験	生産動物医療推薦
動物病院後継者育成推薦入学試験	動物病院後継者育成推薦
農業高校および農業大学校推薦入学試験	農業高校および農業大学校推薦
学士等推薦入学試験	学士等推薦
生産動物看護部門推薦入学試験	生産動物看護部門推薦
日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験	日本学校農業クラブ活動特別推薦または農ク推薦
指定校制	
指定校推薦入学試験	指定校推薦
内部進学推薦入学試験	内部進学推薦
地域獣医療支援特別選抜入学試験	地域獣医療支援特別選抜

一般選抜

試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
第1期学力入学試験 (A日程)・(B日程)	第1期学力入試 (A日程)・(B日程)
第2期学力入学試験	第2期学力入試
第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験 (A日程)・(B日程)	第1期併用型入試 (A日程)・(B日程)
第2期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験	第2期併用型入試
大学入学共通テスト利用入学試験(前期)	共通テスト利用入試(前期)
大学入学共通テスト利用入学試験(後期)	共通テスト利用入試(後期)

特別選抜試験

試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
社会人特別選抜試験	社会人
外国人留学生入学試験	外国人

編入学試験(第1期・第2期)

試験名称	受験ガイドの一部で使用している略称
2年次編入学試験	2年次編入
3年次編入学試験	3年次編入
3年次編入学試験(学校推薦型選抜)	3年次編入(学校推薦型選抜)

2025年度(2024年度実施)入学試験からの主な変更点について

※出願される際には、必ず「2026入学試験要項」(7月中旬に本学受験生サイトにて公表予定)をご確認ください。

※P5～P7は2025年度(2024年度実施)入学試験からの変更点をまとめているため、2026年度新設予定の農環境情報学類について記載されておりません。農環境情報学類の入試制度については、P32～P34をご確認ください。

1. 総合型選抜における主な変更点

1) 従来実施していた3つの入試区分(自己推薦I～Ⅲ期、産業振興特別推薦、環境共生貢献推薦)を新たに「総合型選抜」の名称に統合し、I期からⅣ期の計4回実施します。

対象：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類
詳細ページ：P11～P12『総合型選抜』

Point

- 新設する「総合型選抜(I期～Ⅳ期)」は、循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類において、計4回実施します(I期：10月、Ⅱ期：12月、Ⅲ期：2月、Ⅳ期：3月に実施)。
管理栄養士コースにおいても、受験機会を増やすことを目的に、総合型選抜を計4回(I期～Ⅳ期)実施します。

2) 「総合型選抜Ⅱ期～Ⅳ期」を併願制(他大学等との併願可)とします。

対象：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類
詳細ページ：P11～P12『総合型選抜』

Point

- 「総合型選抜(I期)」は、専願制(合格した場合、必ず入学することを前提として出願すること)です。循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類、農環境情報学類は第2志望として選択することができますが、第2志望学類へ合格となった場合も専願の扱いとなり、第2志望の学類に入学いただくことになりますので、ご留意ください。
- 「総合型選抜(Ⅲ期)」は、2月4日・5日に実施する本学の別入試および共通テスト利用入試(前期)への重複出願ならびに他学類・コースとの併願はできません。

3) 「総合型選抜I期」は、『事前提出レポート型』および『プレゼンテーション型』の2区分から選択とします。 「総合型選抜Ⅱ期～Ⅳ期」は、『事前提出レポート型』のみを実施します。

対象：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類
詳細ページ：P11～P12『総合型選抜』

Point

- 『事前提出レポート型』および『プレゼンテーション型』の課題は、事前に本学受験生サイトで公開します(8月公開予定)。総合型選抜へ出願する方には、事前公開する課題を基に、事前提出レポートまたはプレゼンテーション資料を作成していただきます。なお、事前提出レポートのテーマは学類毎に設定し、I期からⅣ期まで同じテーマとします。
- 作成したレポート(事前提出レポート型)またはプレゼンテーション概要(プレゼンテーション型)は、出願時に提出していただきます。
- 本学への明確な志望理由やそれを実践できる熱意・能力等をより多面的に評価することを目的に、出願書類の様式を変更します。なお、総合型選抜では、従来実施していた調査書の点数化を廃止しますが、面接試験において多面的な評価をする際の資料として引き続き活用します。
- 『事前提出レポート型』は、「事前提出レポート」と「面接試験」の2項目で選抜を行います。面接試験では、通常の面接に加え、出願時に提出されたレポートに関する内容について口頭試問を実施します。詳しくは、P12をご確認ください。
- 『プレゼンテーション型』は、「プレゼンテーション試験」と「面接試験」の2項目で選抜を行います。試験時間は、プレゼンテーション試験および面接試験の計20分(プレゼンテーション10分、面接10分程度)とします。また、プレゼンテーション内容に関する質疑応答は、面接試験の時間内で実施します。詳しくは、P12をご確認ください。

4) 総合型選抜の出願資格を変更します。

対象：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類
詳細ページ：P20～P32『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 従来実施していた3つの入試区分(自己推薦I～III期、産業振興特別推薦、環境共生貢献推薦)の統合に伴い、「総合型選抜I期～IV期」の出願資格を変更します。変更後の出願資格は、志望する学類・コースのページをご確認ください。

2. 学校推薦型選抜における主な変更点

1) 「一般推薦」のうち、循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを含む)、環境共生学類では、小論文試験を課題公開型とします。

対象：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類
詳細ページ：P13～P14『学校推薦型選抜』

Point

- 小論文(課題公開型)の課題は、事前に本学受験生サイトで公開します(8月公開予定)。試験当日は、この課題について小論文を記述していただきますので、各自で公開された課題を必ず確認し、当日の試験に備えてください。
- 獣医学類、獣医保健看護学類で実施する小論文試験は従来通りとし、事前に課題を公開しません。

2) 「指定校推薦」、「日本学校農業クラブ活動特別推薦」の面接時に実施する口頭試問の内容を変更します。

対象：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類、獣医保健看護学類
詳細ページ：P13～P14『学校推薦型選抜』

Point

- 循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類で面接時に実施する口頭試問は、これまで過去5年の小論文課題に関連する内容をキーワードとして実施していましたが、今後は過去3年分の小論文課題および当年度の小論文(課題公開型)に関連する内容をキーワードとして実施します。
- 獣医保健看護学類は、従来型の小論文試験(課題を試験当日に出題)を実施するため、口頭試問は過去3年分の小論文課題のみを対象とします。

3) 「アグリマイスター推薦」を廃止します。

対象：循環農学類・食と健康学類

Point

- 「アグリマイスター推薦」は廃止となります。高校在学中にアグリマイスター(ゴールド以上)の認定を受けた方は、受験した学類・コースおよび入試区分に関わらず、納入した入学金を入学後に全額返付します。詳しくはP51をご確認ください。

4)「一般推薦」、「生産動物看護部門推薦」における調査書点の配点を変更します。

対象：循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類、獣医保健看護学類
詳細ページ：P20～P41『入学試験(学類・コース別)』

Point

- 調査書点の内訳は、『部活動の状況』10点、『資格・検定』10点、『生徒会等』15点、『ボランティア・留学実績』5点の計40点とします。ただし、獣医保健看護学類の「一般推薦」および「生産動物看護部門推薦」は、計40点を20点に換算します。
- 獣医学類で実施する「一般推薦」では従来通り、調査書の点数化は実施しません。

5)獣医保健看護学類で実施する「一般推薦」、「生産動物看護部門推薦」における選抜項目の配点を変更します。

対象：獣医保健看護学類
詳細ページ：P40『入学試験(獣医保健看護学類)』

Point

- 選抜項目の配点を『調査書点』20点、『小論文』80点、『面接』100点の合計200点に変更します。

3. 共通の変更点

1) 推薦入学試験特待生制度を廃止します。一方、学力試験で実施する成績優秀者特待生制度の採用枠について、各学類の合格者上位8%以内から10%以内に拡大します。

対象：全学類・コース
詳細ページ：P50『入試特待生・減免制度』

Point

- 後継者特待生制度および日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験特待生制度は、現行制度のまま継続します。

2) 総合型選抜、学校推薦型選抜、第1・2期学力入学試験、第1・2期学力・共通テスト併用型入学試験の第2志望学類として、新たに「農環境情報学類」を選択できるようになります。 ※ただし、指定校推薦、地域獣医療支援特別選抜を除きます。

対象：全学類・コース
詳細ページ：P11『総合型選抜』、P14『学校推薦型選抜』、P18『一般選抜』

Point

- 第2志望学類として、循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類も選択いただけます。
- 第2志望学類を選択すると、第1志望の学類の合格基準に達しなかった場合も、ある一定の基準を満たしていた時に、第2志望の学類に合格することができます。
- ただし、総合型選抜(1期)および学校推薦型選抜は専願(合格した場合、必ず入学することを前提として出願すること)が条件となります。第2志望合格となった場合も同様に専願の扱いとなり、第2志望の学類に入学いただくことになりますのでご留意ください。

2026年度入学試験

2026年度募集人員

各入試区分の募集人員については、今後変更となる場合があります。

学群名称		農食環境学群					獣医学群	
学類およびコース名称		循環農学類	食と健康学類	食と健康学類 管理栄養士コース ^{※1}	環境共生学類	農環境情報学類	獣医学類	獣医保健 看護学類
定員		200 ^{※4}	100 ^{※4}	40	100 ^{※4}	80 ^{※4}	120	60
総合型選抜	総合型選抜(I期) ^{※2}	32	18	4	13	18		
	総合型選抜(II期)	8	4	若干名	2	2		
	総合型選抜(III期)	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		
	総合型選抜(IV期)	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名		
学校推薦型選抜	指定校推薦 ^{※3}	40	33	8	20	28	10	8
	日本学校農業クラブ活動特別推薦	6	3	1	4	2		2
	一般推薦	34	14	9	20	10	8	10
	生産動物医療推薦						8	
	動物病院後継者育成推薦						4	
	農業高校および農業大学校推薦						2	
一般選抜	学士等推薦						3	
	生産動物看護部門推薦							6
	第1期学力入試	40	9	10	21	8	42	20
	第2期学力入試	8	3	若干名	5	2		5
	第1期併用型入試(A日程/通常)						25	
	第1期併用型入試(A日程/理科重点)						5	
選別	第1期併用型入試(B日程)			2				
	第1期併用型入試(B日程/パターンI・パターンII)	16	8		8	4		
	第2期併用型入試 理科重点						5	
	共通テスト利用入試(前期)	8	4	4	4	4		7
	共通テスト利用入試(前期)3教科5科目						5	
	共通テスト利用入試(前期)5教科5科目						3	
編入学	共通テスト利用入試(後期)	8	4	2	3	2		2
	社会人				若干名			
	外国人				若干名			
	2年次編入	若干名	若干名		若干名			
	3年次編入	若干名	若干名	若干名	若干名			
	3年次編入(学校推薦型選抜)	若干名	若干名		若干名			

※1 管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

※2 総合型選抜(I期)の募集人員については、事前提出レポート型とプレゼンテーション型を合わせた人数です。

※3 指定校推薦の募集人員については、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦、地域獣医療支援特別選抜(獣医学類)による人数も含みます。

※4 2026年4月より農環境情報学類の開設を予定しております(設置届出中)。それに伴い、2026年4月入学者より、循環農学類、食と健康学類、環境共生学類の入学定員を変更する予定であり、記載は変更後の入学定員です。

大学入学資格

(詳細は文部科学省のホームページで確認してください)

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
 - ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)
 - ※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外 国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大天使館等にお問い合わせください。
 - ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)
 - ※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大天使館等にお問い合わせください。
 - ⑤ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。)
 - ⑦ 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
 - ⑧ 指定された専修学校の高等課程を修了した者
 - ⑨ 旧制学校等を修了した者
 - ⑩ 外国の大大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベル、国際ALレベル、欧洲バカロレア資格を保有する者
 - ⑪ 國際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
 - ※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
 - ⑫ 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
 - ⑬ 大学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

※日本の国籍を有し、外国の高等学校等を卒業(見込み含む)した方は、指定の期日までに入試広報センターへお問い合わせいただいております。
詳細はP11～P19の各入試区分に関するページをご確認ください。

2026年度試験日および試験地

総合型選抜

■ 総合型選抜

2025年 **10月 12日(日)** ※Ⅰ期

2025年 **12月 14日(日)** ※Ⅱ期

2026年 **2月 4日(水)** ※Ⅲ期

2026年 **3月 16日(月)** ※Ⅳ期

〈試験地〉

本学

学校推薦型選抜

■ 学校推薦型選抜

2025年 **11月 22日(土)**

23日(日)

〈試験地〉

本学 東京 大阪

※入学試験および試験地によって日程が異なります。
また、入学試験によって、試験地が本学会場のみとなることがあります(P13をご参照ください)。

一般選抜

■ 第1期学力入試(A日程)

■ 第1期学力・共通テスト併用型入試(A日程)

2026年 **2月 4日(水)**

■ 第1期学力入試(B日程)

■ 第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)

2026年 **2月 5日(木)**

■ 第2期学力入試

■ 第2期学力・共通テスト併用型入試

2026年 **3月 3日(火)**

〈試験地〉

本学 仙台

東京 名古屋

大阪 福岡

〈試験地〉

本学 東京 大阪

本学独自試験なし

※1/17(土)・1/18(日)の大学入学共通テストで、
本学が指定する教科・科目を受験すること。

■ 共通テスト利用入試(前期・後期)

※試験会場の詳細については、「2026入学試験要項」(7月中旬に本学受験生サイトにて公表予定)でご確認ください。

2026年度入試カレンダー

循環農学類 = 循 食と健康学類 = 食 管理栄養士コース = 管 環境共生学類 = 環 農環境情報学類 = 情報 獣医学類 = 獣医 獣医保健看護学類 = 獣保

	総合型選抜	学校推薦型選抜	一般選抜		特別選抜試験		編入学試験	
総合型選抜	総合型選抜 (循・食・管・環・情報)	学校推薦型選抜 (全学類・コース)	第1期学力入試 (全学類・コース)	第2期学力入試 (循・食・管・環・情報・獣保)	社会人特別選抜 (全学類・コース)	外国人留学生入試 (全学類・コース)	*2年次編入学試験 (循・食・環)	
学校推薦型選抜			第1期学力・ 共通テスト 併用型入試 (循・管・環・情報・獣医)	第2期学力・ 共通テスト 併用型入試 (獣医)			*3年次編入学試験 (循・食・管・環)	3年次編入学試験 (学校推薦型選抜) (循・食・環)
一般選抜			共通テスト 利用入試(前期) (全学類・コース)	共通テスト 利用入試(後期) (循・食・管・環・情報・獣保)			※外国人留学生の 編入学試験は、外 国人留学生入試 の日程で実施し ます	
9月	◇I期 出願 9/9(火) ～10/3(金)							
10月	試験 10/12(日)							
11月	合格発表 11/1(土) 入学手続 11/1(土) ～11/13(木)	出願 11/1(土) ～11/10(月)	試験 *11/22(土) *11/23(日)		出願 11/1(土) ～11/10(月)	試験 11/23(日)	第1期 出願 11/1(土) ～11/10(月)	出願 11/1(土) ～11/10(月)
12月	◇II期 出願 11/27(木) ～12/9(火)	合格発表 12/4(木)	試験 12/14(日)	入学手続 12/4(木) ～12/19(金)	合格発表 12/4(木)	入学手続 12/4(木) ～12/19(金)	事前提出書類 12/8(月)締切	合格発表 12/4(木)
1月	◇III期 出願 1/7(水) ～1/20(火)	※学校推薦型選 抜の試験日は、 入学試験や試 験地によって異 なります	出願 1/7(水)～1/20(火) ※共通テスト利用のみ 1/23(金)まで				出願 1/7(水) ～1/20(火)	
2月	試験 2/4(水)		試験 *2/4(水) *2/5(木)	合格発表 2/14(土)	出願 2/2(月) ～2/19(木)		試験 2/4(水)	第2期 出願 2/2(月) ～2/19(木)
3月	合格発表 2/14(土)	入学手続 2/14(土) ～2/26(木)	入学手続 2/14(土) ～2/26(木)				試験 3/3(火)	
	入学手続 3/19(木) ～3/26(木)		※2/4は獣医学 類、2/5は獣医 学類以外の試 験を実施します ※共通テスト利用 入試は、本学独 自試験がありま せん	試験 *3/3(火)	合格発表 3/10(火)	入学手続 3/10(火) ～3/16(月)	合格発表 3/10(火)	入学手続 3/10(火) ～3/16(月)

総合型選抜 (I期:専願制、II~IV期:併願制)

- 志願者が作成する書類や面接のほか、事前提出レポートやプレゼンテーションの成績により、能力・適性や意欲、目的意識などを総合的に評価します。
- 学校等の推薦は不要で、志願者自らの意思で出願することができます。

※管理栄養士コースは、「コース」での募集となります。

※出願される際には、必ず「2026入学試験要項」(7月中旬に本学受験生サイトにて公表予定)をご確認ください。

1) 試験日程

試験名称	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
総合型選抜(I期) 事前提出レポート型 ※専願方式	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 農環境情報学類	2025年 9月9日(火)～ 10月3日(金) (最終日必着)	2025年 10月12日(日)	本学	2025年 11月1日(土)	2025年 11月13日(木) (締切日必着)
総合型選抜(I期) プレゼンテーション型 ※専願方式		2025年 11月27日(木)～ 12月9日(火) (最終日必着)	2025年 12月14日(日)		2025年 12月18日(木)	2026年 1月9日(金) (締切日必着)
総合型選抜(II期) 事前提出レポート型 ※併願方式		2026年 1月7日(水)～ 1月20日(火) (最終日必着)	2026年 2月4日(水)		2026年 2月14日(土)	2026年 2月26日(木) (締切日必着)
総合型選抜(III期) 事前提出レポート型 ※併願方式		2026年 2月25日(水)～ 3月10日(火) (最終日必着)	2026年 3月16日(月)		2026年 3月19日(木)	2026年 3月26日(木) (締切日必着)

・専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

・総合型選抜はI期のみ「事前提出レポート型」と「プレゼンテーション型」の両方を実施しますが、II～IV期は「事前提出レポート型」のみの実施となります。

・総合型選抜(III期)は2026年2月4日・5日に実施する本学の別入試および共通テスト利用入試(前期)への重複出願ならびに他学類・コースとの併願はできません。

・出願書類提出後に志望学類またはコースを変更することはできません。

・入学手続きでは、入学金および授業料等(前学期分)を納付した後、入学手続締切日までに必要書類を提出していただきます。

入学金および授業料等(前学期分)については、P48～P49『学納金・その他の徴収金』を参考にしてください。

2) 出願資格

・詳細は、P20～P32『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。

・総合型選抜(I期)は、専願(合格した場合、必ず入学することを前提として出願すること)が条件です。

・循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類、農環境情報学類は第2志望として選択できます。ただし、総合型選抜(I期)は第2志望合格となった場合も専願の扱いとなり、第2志望の学類に入学いただくこととなりますので、ご留意ください。

・出願書類提出後に志望学類またはコースを変更することはできません。

外国の高等学校を卒業した方へ

日本国籍を有し、外国の高等学校等(以下高校)を卒業見込みまたは卒業した者は、下記の条件をすべて満たすこと。

1)高校の教育課程が日本のそれと同等と認められること(P8参照)

2)学業成績書の評価が5段階評価に変換可能で、かつ全体の学習成績の状況が各学類およびコースが定める基準値以上であること
上記の条件を満たすかどうかを確認する必要がありますので、必ず出願期間開始日までに入試広報センターへご連絡ください。

※外国籍かつ外国の高等学校等を卒業(見込み含む)した方は、「一般選抜」または「外国人留学生入学試験」に出願してください。

3) 選抜方法

- ・詳細は、P20～P32『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。
- ・総合型選抜(I期)では、「事前提出レポート型」と「プレゼンテーション型」のいずれか1つを選択いただけます。出願書類提出後に変更することはできません。
- ・総合型選抜(II～IV期)は、「事前提出レポート型」のみの実施となります。
- ・「事前提出レポート型」選択者の事前提出レポートは以下のとおりです。

文字数	600字以上800字以内
課題内容	志望する学類・コースでの学びに関わる本学が指定した課題 ※課題は本学受験生サイトで公開します(8月公開予定)。
出願時	本学指定の様式を受験生サイトからダウンロードし、記入のうえ、出願時に提出。
面接	面接試験の時間の中で事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を実施。

- ・「プレゼンテーション型」選択者のプレゼンテーション実施方法は以下のとおりです。

試験時間	発表10分
課題内容	下記①もしくは②のうち、1つを出願時に選択します。 ①高等学校在学時の「総合的な探究の時間」等で行った学習や調査、研究等について発表を行う。 ②志望する学類・コースでの学びに関わる本学が指定した内容について、自らテーマを設定して発表を行う。 ※①は高等学校の正課外活動で行った学習や調査、研究等も対象とします。 ※②の「志望する学類・コースでの学びに関わる本学が指定した内容」は、本学受験生サイトで公開します(8月公開予定)。
出願時	本学指定の様式を受験生サイトからダウンロードし、テーマと概要を明記してください。 ※出願書類提出後に変更することはできません。
資料作成・準備	以下のとおり資料を作成・準備してください。 1)提出用資料は、A4用紙2～10ページ程度にまとめてください。提出用資料にはページ番号を付けてください。表紙は必要ありません。 2)提出用資料の左上に氏名、受験番号、テーマを明記してください。 ※受験番号は受験票に記載されます(受験票は出願書類受付後にWeb出願システムよりダウンロード・印刷できるようになります)。 3)図や表、グラフ、写真、箇条書き等、見やすくなるよう工夫してください。 4)提示する情報が引用である場合は、その出典を明記してください。オリジナルの図や表を作成しても構いません。 5)資料は試験担当者への提出用資料2部と自身の発表用資料を準備し、試験当日に持参してください。 ※本学で事前に預かることはできません。 ※自身の発表用資料には、発表用のメモを記すなど自由に作成いただいて構いません。 ただし、試験室に持ち込める自身の発表用資料は1部のみとなりますので、その他の発表用の原稿用紙等は持込不可とします。
発表	以下のとおり発表してください。 1)試験室へ入室し、試験担当者が指示した後、持参した提出用資料2部を試験担当者へ提出してください。 1部は自身の発表用資料としてまとめてください。 ※試験担当者へ提出した資料は、返却いたしません。 2)試験担当者の指示があり次第、発表用資料を用いて、口頭で発表してください。 ※パソコンやホワイトボード等、機材・備品の使用は不可。 発表後に実施する面接試験の時間の中で、発表した内容についての質疑応答を行います。

4) 入学検定料 30,000円

学校推薦型選抜(専願制)

- 出身高等学校長の推薦により、出願することができます。
- 調査書の記載内容に加え、面接試験および小論文試験(獣医学類は一部基礎学力試験を含む)の成績により、知識・技能、思考力・判断力・表現力などを適切に評価します。
- 小論文試験(課題公開型を含む)を課さない試験においては、面接試験における評価項目の一項目として、口頭試問を行います。

※専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

※管理栄養士コースは、「コース」での募集となります。

※出願される際には、必ず「2026入学試験要項」(7月中旬に本学受験生サイトにて公表予定)をご確認ください。

1) 試験日程

試験名称	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
指定校推薦	獣医学類 循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 農環境情報学類 獣医保健看護学類		2025年 11月23日(日) 【本学会場】 2025年 11月22日(土)	本学		
日本学校農業クラブ活動特別推薦	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 農環境情報学類 獣医保健看護学類		【東京・大阪会場】 2025年 11月23日(日)	本学 東京 大阪	2025年 12月4日(木)	2025年 12月19日(金) (締切日必着)
一般推薦	全学類・コース	2025年 11月1日(土)～ 11月10日(月) (最終日必着)				
生産動物看護部門推薦	獣医保健看護学類					
生産動物医療推薦						
動物病院後継者育成推薦						
農業高校推薦および 農業大学校推薦	獣医学類		2025年 11月23日(日)			
学士等推薦						
地域獣医療支援特別選抜				本学		

・出願書類提出後に志望学類またはコースを変更することはできません。

・入学手続では、入学金および授業料等(前学期分)を納付した後、入学手続締切日までに必要書類を提出していただきます。入学金および授業料等(前学期分)についてはP48～P49『学納金・その他の徴収金』を参考にしてください。

2) 出願資格

- ・詳細は、P21～P41『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。
- ・学校推薦型選抜は、すべて専願(合格した場合、必ず入学することを前提として出願すること)が条件です。
- ・循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類、農環境情報学類は第2志望として選択できます(指定校推薦および地域獣医療支援特別選抜を除く)。ただし、第2志望学類へ合格となった場合も専願の扱いとなり、第2志望の学類に入学いただくこととなりますので、ご留意ください。

外国の高等学校を卒業した方へ

日本国籍を有し、外国の高等学校等(以下高校)を卒業見込みまたは卒業した者は、下記の条件をすべて満たすこと。

- 1) 高校の教育課程が日本のそれと同等と認められること(P8参照)
- 2) 学業成績書の評価が5段階評価に変換可能で、かつ全体の学習成績の状況が各学類およびコースが定める基準値以上であること

上記の条件を満たすかどうかを確認する必要がありますので、必ず出願期間開始日までに入試広報センターへご連絡ください。

※外国籍かつ外国の高等学校等を卒業(見込み含む)した方は、「一般選抜」または「外国人留学生入学試験」に出願してください。

3) 選抜方法

- ・詳細は、P21～P41『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。

小論文(課題公開型)について

- ・循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類、農環境情報学類の一般推薦では、選抜項目の一つとして、小論文(課題公開型)試験を行います。
- ・小論文(課題公開型)試験の実施方法は以下のとおりです。

実施方法	事前に課題が公開され、試験当日は公開された課題について小論文(60分800字以内)を記述する。
課題内容	志望する学類・コースでの学びに関わる本学が指定した課題 ※課題は、本学受験生サイトにて8月公開予定

学校推薦型選抜における口頭試問について

- ・指定校推薦(獣医学類を除く)、日本学校農業クラブ活動特別推薦は、面接試験における評価項目の一項目として、口頭試問を行います。
- ・面接試験における口頭試問の実施方法は以下のとおりです。

面接試験における口頭試問は、受験する学類の過去3年間の小論文課題および当年度の小論文(課題公開型)に関連する内容をキーワードとし、その内容(知識・技能)、問題(課題)は何か(思考力・判断力・表現力)、その解決策(個人・社会)をどう考えているか(主体性・多様性・協調性)を質問します。

- ・循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類

過去3年間の小論文課題(総合型選抜・学校推薦型選抜)および当年度の小論文(課題公開型)の課題が対象

- ・農環境情報学類

当年度の小論文(課題公開型)の課題が対象

- ・獣医保健看護学類

過去3年間の小論文課題(学校推薦型選抜)が対象

※口頭試問は、小論文試験(課題公開型を含む)を課さない学校推薦型選抜の面接試験で実施し、面接試験における評価項目の一項目となります。

※過去3年間の小論文課題は、P15に記載されています。

※小論文(課題公開型)の課題は、2025年8月に本学受験サイトにて公開予定です。

※編入学試験における口頭試問は、受験する学類の過去3年間の小論文課題(編入学試験)を対象とします。

過去3年間の小論文課題(編入学試験)はP46に記載されています。

4) 入学検定料 30,000円

過去3年間の小論文課題一覧

・過去問題は受験生サイトにも掲載しております。



年度	循環農学類・食と健康学類・管理栄養士コース・環境共生学類	獣医保健看護学類	獣医学類
2025年度	<p>【循環農学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業の持続可能性と未来の技術革新(例:ロボティクス、人工知能など)について、考えを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) 食品残渣の削減と再資源化について、考えを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅱ期) 耕作放棄地の増加が地域に及ぼす影響とその改善策について、考えを述べなさい(学校推薦型選抜) <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害対策において食品産業に期待される役割について、考えを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) 環境にやさしい食生活について、考えを述べなさい(学校推薦型選抜) <p>【環境共生学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 野生鳥獣による農作物被害が依然として高水準である理由とその対策について述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、環境共生貢献推薦) 希少種を保全するために必要な措置について、具体例をあげて述べなさい(学校推薦型選抜) 	<p>・道端でうずくまっている迷子の小型犬に対して、どのような対応をとるとよいか400字以内の日本語で考えを述べなさい／将来、盲導犬はロボットに置きかわるという予測があるが、そのことについて400字以内の日本語で考えを述べなさい(P16参照)</p> <p>・あなたが理想とする生産動物分野の将来とその中で動物看護師が果たすべき役割について400字以内の日本語で考えを述べなさい／動物福祉の観点で特に大切だと思うキーワードを以下の5つから2つ選び、選択した理由を400字以内の日本語で述べなさい キーワード:「飢えと渴きからの自由」、「不快からの自由」、「痛み、傷害、病気からの自由」、「恐怖、抑圧からの自由」、「正常な行動を表現する自由」 (生産動物看護部門推薦) (P16参照)</p>	<p>・生産動物(家畜)の健康を守るために、獣医師として病気の治療以外にどのような貢献ができるか、600字以内の日本語で考えを述べなさい／ペットの家庭飼育が子供の食物アレルギー発症に及ぼす影響に関する設問</p>
2024年度	<p>【循環農学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の少ない生産、加工・流通、消費の実現に向けた農業のあり方について、考えを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) 農業・農村の有する多面的機能の具体例を挙げ、この機能を発揮させるための取り組みを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅱ期) 近年の農業資材の価格高騰に対する現状と対策について、あなたの考えを述べなさい。以下のキーワードを、1つ以上使用して論じなさい キーワード:化学肥料、飼料、化石燃料、自給(学校推薦型選抜) <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における食生活の変化についてあなたの考えを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) 健康に役立つ食品を開発する上でとるべき方法について述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅱ期) 宅配食の利点および欠点について述べなさい(学校推薦型選抜) <p>【環境共生学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ツーリズムが地域社会と自然環境に与える影響を示し、適切に保全管理を行う方法を述べなさい キーワード:オーバーツーリズム、エコツーリズム、アドベンチャーツーリズム(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、環境共生貢献推薦) 外来種が問題を引き起こしている事例を一つあげ、その概要と解決策を述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅱ期) 野生生物の餌付けが禁止される場合と認められる場合のそれぞれについて、その概要と理由を述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅲ期) シカなどの増えすぎた野生動物に地域社会が適切に対応するためには、どのような対策が必要か、述べなさい(学校推薦型選抜) 	<p>・災害発生時に愛玩動物看護師が果たすべき役割について述べなさい／我々が持つべき動物の命に対する考え方を述べなさい</p> <p>・あなたが卒業後動物看護師として働く場合、どのような人材として生産動物獣医療に貢献できるか述べなさい／我々が持つべき動物の命に対する考え方を述べなさい(生産動物看護部門推薦)</p>	<p>・年間約7万2000頭もの犬や猫が自治体等に引き取られ、そのうち約2万4000頭が殺処分されている。これら殺処分の問題を解決する糸口として地域猫のTNRが行われている。このTNRのメリットとデメリットを日本語で説明しなさい／大腸がんの検出と診断における人工知能(AI)技術の使用に関する設問 (P16参照)</p> <p>・野生動物が引き起こす問題の具体例と解決の方向について、あなたの考えを日本語で説明しなさい／鳥インフルエンザの流行による卵供給への影響および今後の見通しに関する設問(学士等・農業大学校) (P16参照)</p>
2023年度	<p>【循環農学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業における鳥獣被害の現状と対策について考えを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) SDGsと農業生産との関わりについてあなたの考えを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅱ期) 近年の農業・食料問題の事例を一つ挙げ、その解決策について考えを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅲ期) 農業の人出不足を解消する方策について考えを述べなさい(学校推薦型選抜) <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> いわゆる「食品ロス」の削減について生産者及び販売者が貢献できることを述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、産業振興特別推薦) 食生活における問題とそれを解決する手段として大学で何を学びたいか述べなさい(学校推薦型選抜) <p>【環境共生学類】</p> <ul style="list-style-type: none"> 耕作放棄地が増加している理由及びこのことが地域の自然環境に与える影響について述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅰ期、環境共生貢献推薦) 地球温暖化は自然界の生物相互の『食う一食われるの関係』にどのような影響を及ぼすか、述べなさい(総合型選抜:自己推薦Ⅱ期) 野生動物の市街地への出没情報等を市民が共有することで期待される効果について述べなさい(学校推薦型選抜) 	<p>・愛玩動物看護師国家資格取得者のみが果たしうる社会的機能について述べなさい／本学で学べるどの要素が卒業後あなたの強みとして活かせると考えるか述べなさい</p> <p>・産業動物分野の課題について、以下のキーワードから一つもしくは二つ選び述べなさい(キーワード:環境、福祉、経済)／本学で学べるどの要素が卒業後あなたの強みとして活かせると考えるか述べなさい(生産動物看護部門推薦)</p>	<p>・伴侶動物医療と生産動物医療にわる獣医師の使命について、その差異と共通点を、日本語で説明しなさい／ロボットペットが人と動物の絆に及ぼす社会的意義に関する設問</p> <p>・日本の獣医学教育体制を世界に適応できる国際的な教育基準へと発展させるためにどのような準備が必要であるか?理由も含めて説明しなさい／畜産由来物を微生物タンパク質へ置き換えることの環境的利益に関する設問(学士等・農業大学校)</p>

■2024年度 獣医学類 小論文課題

問1. 年間約7万2000頭もの犬や猫が自治体等に引き取られ、そのうち約2万4000頭が殺処分されている。これら殺処分の問題を解決する糸口として地域猫^{*1}のTNR^{*2}が行われている。このTNRのメリットとデメリットを600字以内、日本語で説明しなさい。

*1 地域猫：誰が飼い主というわけでもなくその地域で生活をしている猫で地域住民が各自で自由に食餌を与えて世話をしている猫

*2 TNR：猫を捕まえて、中性化手術を実施し、もと居た場所に猫を戻す活動

問2. 以下の英文を200字以内で、日本語に要約しなさい。

Artificial intelligence (AI) tools can at least match or even exceed human performance for colorectal cancer (CRC) detection and diagnosis. AI techniques help doctors analyze the patient's medical history and provide the best treatment options. Consequently, this advanced technology has a promising future in processing and handling big data.

Despite the significant benefits of AI applications in CRC diagnosis and treatment, the development of AI-based technology faces several limitations. Indeed, the ability to train a machine to "think" like a human being is a complex task, and its success depends on many factors. Anymore, the use of AI models in common practice raises a whole set of ethical and legal issues. Who has liability when an algorithm makes an error with severe consequences? Is that just the hospital or the doctor who applied it in a certain way? Is it the manufacturer or the regulator of the algorithm who approved it? Any expressed concern about AI applications should be addressed before their implementation. Professional organizations should also establish guidelines to promote the trustworthy development and application of AI systems in healthcare. Shortly, further research will be required to design the appropriate security and privacy measures to protect and manage medical data safely.

出典：Current Oncology. 2021 Jun; 28 (3): 1581-1607 より一部抜粋

artificial intelligence：人工知能

colorectal cancer：大腸がん

ethical and legal issues：倫理的および法的問題

manufacturer：製造業者

implementation：実施

professional organizations：専門組織

Mitsala, A.; Tsalikidis, C.; Pitiakoudis, M.; Simopoulos, C.; Tsaroucha, A.K. Artificial Intelligence in Colorectal Cancer Screening, Diagnosis and Treatment. A New Era. *Curr. Oncol.* 2021, 28, 1581-1607. <https://doi.org/10.3390/currongol28030149>

■2025年度 獣医保健看護学類 小論文課題

問1. 道端でうずくまっている迷子の小型犬に対して、どのような対応をとるとよいか400字以内の日本語で考えを述べなさい。

■2025年度 獣医保健看護学類(生産動物看護部門) 小論文課題

問1. あなたが理想とする生産動物分野の将来とその中で動物看護師が果たすべき役割について400字以内の日本語で考えを述べなさい。

■2024年度 獣医学類(学士等・農業大学校) 小論文課題

問1. 野生動物が引き起こす問題の具体例と解決の方向について、あなたの考えを600字以内、日本語で説明しなさい。

問2. 以下の英文を200字以内で、日本語に要約しなさい。

Egg prices are soaring in Japan as the current avian flu season sees a record 16 million birds marked for culling, impacting both the restaurant sector and households already struggling with inflation. Egg-laying hens make up more than 90% of birds in the process of being culled, according to the agriculture ministry, limiting the supply of eggs and pushing prices higher. The current bird flu outbreak has spread at an unprecedented pace since the season began in October, with at least 80 cases at poultry firms in 26 of the country's 47 prefectures. Concerns about shortages are also growing, with an increasing number of restaurants opting to suspend offering egg-based dishes. It is expected to take at least six months until egg availability recovers to former levels. Once an infection is confirmed at a poultry farm, all its birds are culled, after which the facility is sanitized and quarantine measures are put in place. It can take between three and seven months for such farms to return to raising chickens as normal again. "Work to resume poultry farming is already under way and production should be active in early spring," a Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries official said. "But it will take some time for numbers to recover because farms won't return to 100% capacity straight away," the official said.

出典：<https://www.japantimes.co.jp/news/2023/03/18/business/economy-business/egg-prices-japan/>

The Japan Times; Japan egg prices soar amid record 16 million bird flu cullings より一部抜粋

soaring：急騰する、急上昇する

avian flu：鳥インフルエンザ

culling：殺処分

unprecedented：前例のない

poultry：鶏肉、家きん

infection：感染

quarantine：検疫、隔離

Japan egg prices soar amid record 16 million bird flu cullings, The Japan Times, Mar 18, 2023 (KYODO)

※著作権の都合により、2024年度小論文課題を掲載しております。

問2. 将来、盲導犬はロボットに置きかわるという予測があるが、そのことについて400字以内の日本語で考えを述べなさい。

問2. 動物福祉の観点で特に大切だと思うキーワードを以下の5つから2つ選び、選択した理由を400字以内の日本語で述べなさい。
キーワード：「飢えと渴きからの自由」、「不快からの自由」、「痛み、傷害、病気からの自由」、「恐怖、抑圧からの自由」、「正常な行動を表現する自由」

一般選抜

第1・2期学力入学試験

- 本学独自試験の成績(獣医学類は較正点に変換)のみで選抜します。

第1・2期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験

- 本学独自試験の成績(獣医学類は較正点に変換)と大学入学共通テストの成績とを併せて選抜します。

大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

- 大学入学共通テストの成績のみで選抜します。

※ 一般選抜における調査書を活用した主体性等評価は行いません。

※ 管理栄養士コースは、「コース」での募集となります。

1) 試験日程

◆第1期／前期

試験名称	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第1期学力入試(A日程)	獣医学類		2026年 2月4日(水)			
第1期学力・共通テスト併用型入試(A日程／通常)						
第1期学力・共通テスト併用型入試(A日程／理科重点)						
第1期学力入試(B日程)	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 農環境情報学類 獣医保健看護学類	2026年 1月7日(水)～ 1月20日(火) (最終日必着)	2026年 2月5日(木)	本学 仙台 東京 名古屋 大阪 福岡	2026年 2月14日(土)	2026年 2月26日(木) (締切日必着)
第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)	管理栄養士コース					
第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程) パターンI	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類 農環境情報学類					
第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程) パターンII						
共通テスト利用入試 (3教科5科目方式)	獣医学類		本学独自試験は ありません ※ 2026年1月 17日(土)・18日 (日)の大学入学 共通テストで、本 学が指定する教 科・科目を受験す ること			
共通テスト利用入試 (5教科5科目方式)		2026年 1月7日(水)～ 1月23日(金) (最終日必着)				
共通テスト利用入試 (前期)	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 農環境情報学類 獣医保健看護学類					

・上記入試種別は、それぞれ併願することができます。ただし、「第1期学力入試(B日程)」、「第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)」、「第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)パターンI」、「第1期学力・共通テスト併用型入試(B日程)パターンII」は、1つの学類・コース(併願する場合は同じ学類・コース)のみを選択する必要があります。

・「総合型選抜(Ⅲ期)」と併願することはできません。

※外国の高等学校等を卒業(見込み含む)した方は、出願資格等の確認のため、12月8日(月)までに入試広報センターへご連絡ください。

◆第2期／後期

試験名称	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第2期学力・共通テスト併用型入試 理科重点	獣医学類					
第2期学力入試	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 農環境情報学類 獣医保健看護学類	2026年 2月2日(月)～ 2月19日(木) (最終日必着)	2026年 3月3日(火)	本学 東京 大阪	2026年 3月10日(火)	2026年 3月16日(月) (締切日必着)
共通テスト利用入試 (後期)	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類 農環境情報学類 獣医保健看護学類		本学独自試験は ありません ※2026年1月17日 (土)・18日(日) の大学入学共通テ ストで、本学が指定 する教科・科目を 受験すること			

・第2期学力・共通テスト併用型入試 理科重点と第2期学力入試は、併願することができません。ただし、それぞれ共通テスト利用入試(後期)と併願することができます。
※外国の高等学校等を卒業(見込み含む)した方は、出願資格等の確認のため、12月8日(月)までに入試広報センターへご連絡ください。

共通事項

- 循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類、農環境情報学類は第2志望として選択できます(共通テスト利用入試を除く)。
- 出願書類提出後に志望学類またはコースを変更することはできません。
- 入学手続では、入学金および授業料等(前学期分)を納付した後、入学手続締切日までに必要書類を提出していただきます。入学金および授業料等(前学期分)についてはP48～P49『学納金・その他の徴収金』を参考にしてください。

2) 選抜方法

- 詳細は、P22～P41『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。

3) 入学検定料

第1・2期学力入試	30,000円	共通テスト利用入試(前期・後期)	15,000円
第1・2期学力・共通テスト併用型入試	30,000円		

Point! **複数の入学試験に同時出願すると、入学検定料の割引対象となる場合があります。**

- 割引制度の詳細については、受験生サイトにて公表します。
- 同時出願とは、Web出願画面から、同じ日時に入学検定料が割引となる試験の組み合わせで登録を行い、一度に検定料を支払う場合のことを指します。

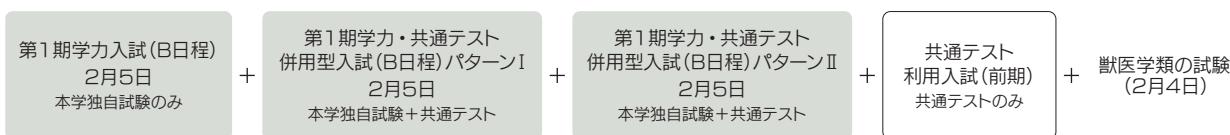
Point! **併願できる入学試験の組み合わせについて**

一般選抜は、複数の入学試験に出願することができます。併願できる試験のパターンは以下のとおりです。以下パターンのなかで、自由に出願する試験の組み合わせや数を決めることができます。組み合わせによって入学検定料の割引もあります。ご自身にあった試験を選択し出願してください。

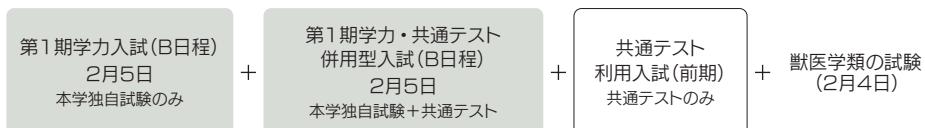
※入試科目等各試験の詳細については、P22～P41『入学試験(学類・コース別)』をご確認ください。

〈第1期／前期〉

●循環農学類、食と健康学類、環境共生学類、農環境情報学類を志望する方

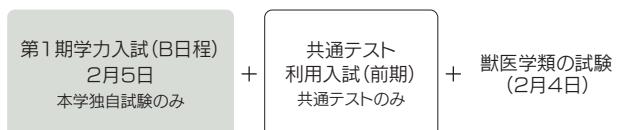


● 管理栄養士コースを志望する方



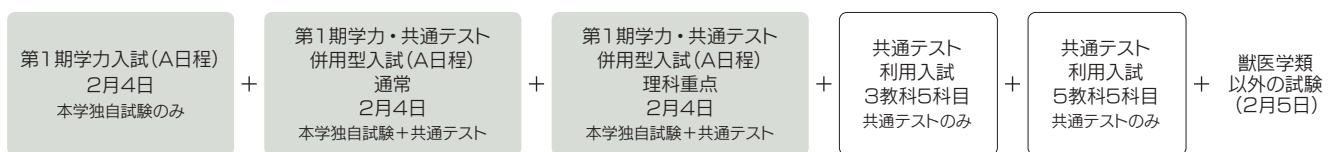
- の試験は、同じ学類・コースを選択する必要があります。
- の本学独自試験は、同じ時間に同じ問題を使用し、実施します。
- ・共通テスト利用入試(前期)は、■と違う学類・コースへ出願することや、複数の学類・コースへ出願することもできます。

● 獣医保健看護学類を志望する方



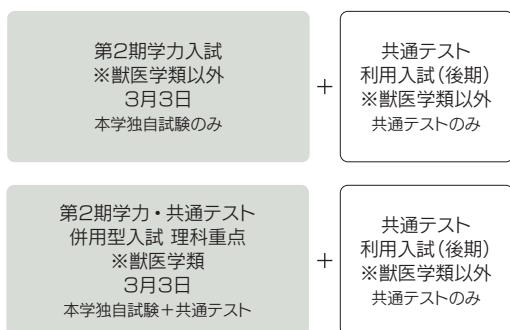
- ・共通テスト利用入試(前期)は、■と違う学類・コースへ出願することや、複数の学類・コースへ出願することもできます。

● 獣医学類を志望する方



- の本学独自試験は、同じ時間に同じ問題を使用し、実施します。

(第2期／後期)



- の試験は、併願することができません。
- ・獣医学類の第2期学力入試(本学独自試験のみ)と共通テスト利用入試(後期)はありません。
- ・共通テスト利用入試(後期)は、■と違う学類・コースへ出願することや、複数の学類・コースへ出願することもできます。

農食環境学群

循環農学類

総合型選抜

●総合型選抜(I期)

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で、本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}（18歳以上、浪人年数は問わない）

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

【プレゼンテーション型】

選抜項目	点数	ワンポイント
プレゼンテーション ^{※3}	100	発表10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性等 プレゼンテーション内容に関わる質疑応答は面接試験の時間の中で実施。
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●総合型選抜(II期・III期^{※4}・IV期)

出願資格

本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}（18歳以上、浪人年数は問わない）

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

学校推薦型選抜

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2026年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	部活動の状況(10点)、資格・検定(10点)、生徒会等の活動状況(15点)、ボランティア・留学実績(5点)
小論文(課題公開型) ^{※6}	70	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

※1 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

※2 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「全体の学習成績の状況」は不問とします。

また、日本国籍を有し、外国の高等学校等を卒業した(2026年3月卒業見込み含む)場合は、学業成績書の評価がら段階評価に変換可能で、「全体の学習成績の状況」が平均で2.7以上を満たす必要があります。

※3 事前提出レポートとプレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※4 総合型選抜(Ⅲ期)と2026年2月4日・5日に実施する本学の別入試および共通テスト利用入試(前期)への重複出願ならびに他学類・コースとの併願はできません。

※5 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※6 小論文(課題公開型)の課題は、2025年8月に本学受験生サイトにて公表予定です。

一般選抜

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間
本学独自試験 2教科受験 (選択1・選択2から各1教科選択)	選択1	外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点
		国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	100点
	選択2	数学	数学I、数学A	100点
		理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	100点
		公民	政治・経済、または公共	100点

・選択は各教科より1教科を選択 　・合計2教科　・1教科でも欠席すると不合格　・記述式問題を含む

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目(パターンI)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験 (1教科を選択)	選択1	外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点
		国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	100点
大学入学共通テスト	選択2	数学 理科 地歴 公民 情報	「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から1科目選択	100点

・選択1は1教科を選択 　・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格　・選択1は記述式問題を含む

入試科目(パターンII)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験	選択1	理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	100点
大学入学共通テスト	選択2	外国語 国語 数学 地歴 公民 情報	「英語」(リスニングを除く)「国語」(近代以降の文章)「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から1科目選択	100点

・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格　・選択1は記述式問題を含む

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目	配点	備考
大学入学共通テスト	外國語 国語 数学 理科 地歴 公民 情報	「英語」(リスニングを除く)「国語」(近代以降の文章)「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から2教科各1科目(合計2科目)	各教科 100点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。

・2教科を選択のうえ、各教科からそれぞれ1科目を選択すること　・地歴公民は1教科の扱いとする

農食環境学群

食と健康学類

総合型選抜

●総合型選抜(I期)

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で、本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}（18歳以上、浪人年数は問わない）

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

【プレゼンテーション型】

選抜項目	点数	ワンポイント
プレゼンテーション ^{※3}	100	発表10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性等 プレゼンテーション内容に関わる質疑応答は面接試験の時間の中で実施。
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●総合型選抜(II期・III期^{※4}・IV期)

出願資格

本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}（18歳以上、浪人年数は問わない）

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

学校推薦型選抜

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2026年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	部活動の状況(10点)、資格・検定(10点)、生徒会等の活動状況(15点)、ボランティア・留学実績(5点)
小論文(課題公開型) ^{※6}	70	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

※1 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

※2 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「全体の学習成績の状況」は不問とします。

また、日本国籍を有し、外国の高等学校等を卒業した(2026年3月卒業見込み含む)場合は、学業成績書の評価が段階評価に変換可能で、「全体の学習成績の状況」が平均で2.7以上を満たす必要があります。

※3 事前提出レポートとプレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※4 総合型選抜(Ⅲ期)と2026年2月4日・5日に実施する本学の別入試および共通テスト利用入試(前期)への重複出願ならびに他学類・コースとの併願はできません。

※5 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※6 小論文(課題公開型)の課題は、2025年8月に本学受験生サイトにて公表予定です。

一般選抜

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間
本学独自試験 2教科 受験 (選択1・選択2から各1教科選択)	選択1 外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	合計 200点 満点
		国語 現代の国語、言語文化(近代以降の文章)		
	選択2 数学 理科	数学I、数学A	100点	60分
		化学基礎・化学、または生物基礎・生物		

・選択は各教科より1教科を選択 ・合計2教科 ・1教科でも欠席すると不合格 ・記述式問題を含む

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目(パターンI)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験 (1教科を選択)	選択1 外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	試験時間 60分
		国語 現代の国語、言語文化(近代以降の文章)		
大学入学共通テスト	選択2 数学 理科 地歴公民 情報	「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から1科目選択	100点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。

・選択1は1教科を選択 ・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格 ・選択1は記述式問題を含む

入試科目(パターンII)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
本学独自試験	選択1 理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	100点	試験時間 60分
大学入学共通テスト	選択2 外国語 国語 数学 地歴公民 情報	「英語」(リスニングを除く)「国語」(近代以降の文章)「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から1科目選択	100点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。

・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格 ・選択1は記述式問題を含む

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目	配点	備考
大学入学共通テスト	選択1 外国語 国語	「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章)から1科目選択	100点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。
		「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から1科目選択		

農食環境学群 食と健康学類

管理栄養士コース

総合型選抜

●総合型選抜(I期)

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で、本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}（18歳以上、浪人年数は問わない）

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

【プレゼンテーション型】

選抜項目	点数	ワンポイント
プレゼンテーション ^{※3}	100	発表10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性等 プレゼンテーション内容に関わる質疑応答は面接試験の時間の中で実施。
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●総合型選抜(II期・III期^{※4}・IV期)

出願資格

本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}（18歳以上、浪人年数は問わない）

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

学校推薦型選抜

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2026年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	部活動の状況(10点)、資格・検定(10点)、生徒会等の活動状況(15点)、ボランティア・留学実績(5点)
小論文(課題公開型) ^{※6}	70	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

※1 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

※2 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「全体の学習成績の状況」は不問とします。

また、日本国籍を有し、外国の高等学校等を卒業した(2026年3月卒業見込み含む)場合は、学業成績書の評価が5段階評価に変換可能で、「全体の学習成績の状況」が平均で2.7以上を満たす必要があります。

※3 事前提出レポートとプレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※4 総合型選抜(Ⅲ期)と2026年2月4日・5日に実施する本学の別入試および共通テスト利用入試(前期)への重複出願ならびに他学類・コースとの併願はできません。

※5 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※6 小論文(課題公開型)の課題は、2025年8月に本学受験生サイトにて公表予定です。

一般選抜

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間
本学独自試験 2教科受験 (選択1・選択2から各1教科選択)	選択1	外国語 (英語)	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(リスニングを除く)	100点
		国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	合計 200点 満点
	選択2	数学	数学Ⅰ、数学A	100点
		理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	

・選択は各教科より1教科を選択 　・合計2教科　・1教科でも欠席すると不合格　・記述式問題を含む

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目

区分	教科	試験科目／出題範囲	配点	備考
本学独自試験	選択1	理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	100点
大学入学共通テスト	選択2	外国語 国語 数学	「英語」(リスニングを除く)「国語」(近代以降の文章)「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」 「数学A」「数学Ⅲ」 「数学B」、「数学C」から1科目選択	100点 合計 200点 満点

・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格　・選択1は記述式問題を含む

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目／出題範囲	配点	備考
大学入学共通テスト	選択1	外国語 国語	「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章)から1科目選択	100点
	選択2	数学 理科 情報	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」 「数学A」「数学Ⅲ」 「数学B」、「数学C」 「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「情報Ⅰ」から1科目選択	100点 合計 200点 満点

農食環境学群

環境共生学類

総合型選抜

●総合型選抜(I期)

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で、本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}（18歳以上、浪人年数は問わない）

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

【プレゼンテーション型】

選抜項目	点数	ワンポイント
プレゼンテーション ^{※3}	100	発表10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性等 プレゼンテーション内容に関わる質疑応答は面接試験の時間の中で実施。
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●総合型選抜(II期・III期^{※4}・IV期)

出願資格

本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}（18歳以上、浪人年数は問わない）

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

学校推薦型選抜

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2026年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	部活動の状況(10点)、資格・検定(10点)、生徒会等の活動状況(15点)、ボランティア・留学実績(5点)
小論文(課題公開型) ^{※6}	70	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

※1 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

※2 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「全体の学習成績の状況」は不問とします。

また、日本国籍を有し、外国の高等学校等を卒業した(2026年3月卒業見込み含む)場合は、学業成績書の評価が5段階評価に変換可能で、「全体の学習成績の状況」が平均で2.7以上を満たす必要があります。

※3 事前提出レポートとプレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※4 総合型選抜(Ⅲ期)と2026年2月4日・5日に実施する本学の別入試および共通テスト利用入試(前期)への重複出願ならびに他学類・コースとの併願はできません。

※5 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※6 小論文(課題公開型)の課題は、2025年8月に本学受験生サイトにて公表予定です。

一般選抜

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間	
本学独自試験 2教科受験 (選択1・選択2から各1教科選択)	選択1	外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	60分
		国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)		
	選択2	数学	数学I、数学A	100点	合計 200点 満点 60分
		理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物		
		公民	政治・経済		

・選択は各教科より1教科を選択 　・合計2教科　・1教科でも欠席すると不合格　・記述式問題を含む

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目(パターンI)

区分	教科	試験科目／出題範囲	配点	備考	
本学独自試験 (1教科を選択)	選択1	外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	試験時間 60分
		国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)		
大学入学共通テスト	選択2	数学 理科 地歴公民 情報	「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合／歴史総合／公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から1科目選択	100点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。

・選択1は1教科を選択 　・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格　・選択1は記述式問題を含む

入試科目(パターンII)

区分	教科	試験科目／出題範囲	配点	備考	
本学独自試験	選択1	理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	100点	試験時間 60分
大学入学共通テスト	選択2	外国語 国語 数学 地歴公民 情報	「英語(リスニングを除く)」「国語(近代以降の文章)」「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合／歴史総合／公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から1科目選択	100点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。

・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格　・選択1は記述式問題を含む

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目	配点	備考	
大学入学共通テスト	選択1	外国語 国語	「英語(リスニングを除く)」「国語(近代以降の文章)」から1科目選択	100点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。
		数学 理科 地歴公民 情報	「数学I」「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「地理総合／歴史総合／公共」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」「情報I」から1科目選択		

農食環境学群

農環境情報学類

2026年4月開設予定(設置届出中)

総合型選抜

●総合型選抜(I期)

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で、本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}(18歳以上、浪人年数は問わない)

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

【プレゼンテーション型】

選抜項目	点数	ワンポイント
プレゼンテーション ^{※3}	100	発表10分、発表内容の分かり易さ、発表者の主体性等 プレゼンテーション内容に関わる質疑応答は面接試験の時間の中で実施。
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●総合型選抜(II期・III期^{※4}・IV期)

出願資格

本学への明確な志望理由とそれを実践できる熱意・能力があり、高等学校を卒業または2026年3月卒業見込み者のうち、全体の学習成績の状況が2.7以上の者、または同等の学力があると認められた者^{※2}(18歳以上、浪人年数は問わない)

選抜方法

【事前提出レポート型】

選抜項目	点数	ワンポイント
事前提出レポート ^{※3}	100	600字以上800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	15分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等 事前提出レポートの内容に関わる口頭試問を含む。
合計	200	

学校推薦型選抜

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2026年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	40	部活動の状況(10点)、資格・検定(10点)、生徒会等の活動状況(15点)、ボランティア・留学実績(5点)
小論文(課題公開型) ^{※6}	70	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	90	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※5})により選抜します。

※1 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

※2 高等学校卒業程度認定試験で受験の際は「全体の学習成績の状況」は不問とします。

また、日本国籍を有し、外国の高等学校等を卒業した(2026年3月卒業見込み含む)場合は、学業成績書の評価がら段階評価に変換可能で、「全体の学習成績の状況」が平均で2.7以上を満たす必要があります。

※3 事前提出レポートとプレゼンテーションの課題内容や実施方法はP12を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※4 総合型選抜(Ⅲ期)と2026年2月4日・5日に実施する本学の別入試および共通テスト利用入試(前期)への重複出願ならびに他学類・コースとの併願はできません。

※5 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※6 小論文(課題公開型)の課題は、2025年8月に本学受験生サイトにて公表予定です。

一般選抜

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間
本学独自試験 2教科受験 (選択1・選択2から各1教科選択)	選択1	外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点
		国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	合計 200点 満点
	選択2	数学	数学I、数学A	100点
		理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	
		公民	政治・経済、または公共	

・選択は各教科より1教科を選択 　・合計2教科　・1教科でも欠席すると不合格　・記述式問題を含む

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(B日程)

入試科目(パターンI)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考	
本学独自試験 (1教科を選択)	選択1	外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	
		国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)		
大学入学共通テスト	選択2	数学 理科 地歴 公民 情報	「数学I」「数学I,数学A」「数学II,数学B,数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合/世界史探究」「歴史総合/日本史探究」「地理総合/地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共/倫理」「公共/政治・経済」「情報I」から1科目選択	100点	合計 200点 満点 複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。

・選択1は1教科を選択 　・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格　・選択1は記述式問題を含む

入試科目(パターンII)

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考	
本学独自試験 (1教科を選択)	選択1	数学	数学I、数学A	100点	
		理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物		
		公民	政治・経済、または公共		
大学入学共通テスト	選択2	外国語 国語	「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章)から1科目選択	100点	合計 200点 満点 複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。

・選択1は1教科を選択 　・選択1、選択2のどちらかを欠席すると不合格　・選択1は記述式問題を含む

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目/出題範囲	配点	備考
大学入学共通テスト	選択1	外国語 国語	「英語」(リスニングを除く) 「国語」(近代以降の文章)から1科目選択	100点
		数学 理科 地歴 公民 情報	「数学I」「数学I,数学A」「数学II,数学B,数学C」「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「歴史総合/世界史探究」「歴史総合/日本史探究」「地理総合/地理探究」「地理総合/歴史総合/公共」「公共/倫理」「公共/政治・経済」「情報I」から1科目選択	100点

獣医学群 獣医学類

学校推薦型選抜

● 指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

調査書および小論文(60分)・面接試験により選抜します。

● 一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等學校長が推薦する者

・高等学校を2025年3月卒業(1浪まで)または2026年3月卒業見込みの者で全体の学習成績の状況が3.5以上の者

・伴侣動物獣医師、公務員獣医師、研究者等を志望する者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)未満の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

● 生産動物医療推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等學校長が推薦する者

・高等学校を2025年3月卒業(1浪まで)または2026年3月卒業見込みの者で全体の学習成績の状況が3.5以上の者

・生産動物臨床獣医師を志望する者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)未満の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

●動物病院後継者育成推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

- ・高等学校を2025年3月卒業(1浪まで)または2026年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者
- ・2親等以内の親族が獣医師であり、その業を継承し、地域に貢献しようとする者
- ・出願には「後継予定者確認書」(本学所定用紙^{※2})、親族との関係がわかる公的な証明書(戸籍謄本等)、親族の獣医師免許証の写し、親族が経営する動物病院が現在経営されていることがわかる書類(開設届出済証明書等)^{※3}が必要となります。

※病院経営者が獣医師でない場合は、出願登録前に入試広報センターにお問い合わせください。

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)未満の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

●農業高校および農業大学校推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」で生産動物医療に関わる獣医師を志望する者で、下記の条件を満たし、出身高等学校長または大学校長が推薦する者
(農業高校推薦入学試験)

- ・高等学校の農業に関する学科を2025年3月卒業(1浪まで)または2026年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が4.0以上の者。ただし、**6教科(外国語・数学・国語・理科・地理歴史・公民)**の学習成績の状況が平均4.5以上の者

(農業大学校推薦入学試験)

- ・農業大学校の養成課程(2年制)を2025年3月卒業(1浪まで)または2026年3月卒業見込みの者で、4段階評価の場合はGPAに換算して3.0以上および3段階評価の場合はGPAに換算して2.4以上の者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
農業高校・農業大学校 基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)未満の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

●学士等推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※1}」志望で下記の条件を満たしている者

- ・学士および短期大学士以上の学位あるいは準学士の称号を有する者または見込みの者で、4段階評価大学および短期大学並びに高等専門学校の評価をGPAに換算して2.50以上、3段階評価大学および短期大学並びに高等専門学校の評価をGPAに換算して2.0以上の者
- ・出身大学長等が推薦する者。出願には大学長または学部長等、短期大学長または学科長等、高等専門学校長の推薦書が必要となります。

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)未満の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

GPAの事前確認について

学業成績証明書等にGPAの記載がない場合は、以下の書類を**2025年10月27日(月)まで**に提出してください。

出願資格の一つであるGPAについて、基準を満たしているか(または満たす見込みがあるか)を事前に確認いたします。

- ① 学業成績証明書(出身大学・短期大学・高等専門学校が発行したもの)
- ② 卒業証明書または卒業見込証明書(出身大学・短期大学・高等専門学校が発行したもの)

地域獣医療支援特別選抜入学試験

この試験は各自治体等が実施する「獣医師養成確保修学資金給付事業」の一環として、本学が「地域獣医療支援特別選抜」の二次試験として実施するものです。

1)募集人員	若干名
2)出願資格	<p>次の①～④のすべての条件を満たす者</p> <p>①高等学校(中等教育学校後期課程を含む)を卒業見込みまたは卒業後1年以内の者</p> <p>②産業動物獣医師または公務員獣医師の確保を目的とした修学資金給付事業を制定している機関・団体等の長の推薦を受けた者</p> <p>③卒業後就業予定先で産業動物獣医師または公務員獣医師として従事することを確約できる者</p> <p>④高等学校の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p>
3)出願期間	2025年11月1日(土)～11月10日(月)※最終日必着
4)選抜項目	<p>基礎学力試験 60分 数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点</p> <p>小論文 60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ</p> <p>面接 10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等</p> <p>※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)未満の者は、不合格となる</p> <p>※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文と面接に基づき、総合的に選抜する</p>
5)試験日	2025年11月23日(日)
6)試験地	本学
7)合格発表日	2025年12月4日(木)
8)入学手続締切日	2025年12月19日(金)※締切日必着

本学への出願前に、出願資格②の機関・団体等での選考があります。また、出願はWeb出願登録後に必要書類を郵送することとなります。詳細については、当該機関・団体等を通じて受験希望者に通知されます。本選抜に関する詳細について、当該機関・団体等に必ず事前確認をしてください。

一般選抜

●併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。

●第1期学力入学試験(A日程)

入試科目

区分	教科	出題範囲	配点	試験時間	
3教科 受験 (必修及び選択の3教科、全て本学独自試験)	必修 外国語 (英語)	英語コミュニケーションI・II・III、論理・表現I・II・III(リスニングを除く)	100点	合計 300点 満点	60分
	必修 数学	数学I、数学A、数学II、数学B、数学C	100点		60分
	選択 理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物	100点		60分

・選択は出題範囲より1科目を選択 　・記述式問題を含み、全教科較正点に変換して選抜 　・必修を含めて合計3教科 　・1教科でも欠席すると不合格

【旧教育課程者に対する経過措置】

「数学」について、旧教育課程履修者への経過措置を講じます。

この措置は2026年度入試(2025年度実施)までの措置とします。

経過措置:出題範囲の内、「数学B」と「数学C」については、「数学B」の一項目の内容と「数学C」の一項目の内容に対応した2問が出題され、いずれか1問を選択解答する。

●第1期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験(A日程)

入試科目 ●通常

区分	教科	試験科目／出題範囲	配点	備考
大学入学共通テスト	必修 外国語	「英語」(リスニングを含む※4)	100点	合計 300点 満点
		「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」2科目受験	100点	
本学独自試験	選択 理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物	100点	試験時間 60分

・選択は出題範囲より1科目を選択 　・選択は記述式問題を含み、較正点に変換して選抜 　・必修を含めて合計4科目 　・1科目でも欠席すると不合格

入試科目 ●理科重点

区分	教科	試験科目／出題範囲	配点	備考
大学入学共通テスト	必修 外国語	「英語」(リスニングを含む※4)	100点	合計 400点 満点
		「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」2科目受験	100点	
本学独自試験	選択 理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物	200点 (較正点×2)	試験時間 60分

・選択は出題範囲より1科目を選択 　・選択は記述式問題を含み、較正点に変換して選抜 　・必修を含めて合計4科目 　・1科目でも欠席すると不合格

●第2期学力入学試験・大学入学共通テスト併用型入学試験

入試科目 ●理科重点

区分	教科	試験科目／出題範囲	配点	備考
大学入学共通テスト	必修 外国語	「英語」(リスニングを含む※4)	100点	合計 400点 満点
		「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」2科目受験	100点	
本学独自試験	選択 理科	化学基礎・化学、または 生物基礎・生物	200点 (較正点×2)	試験時間 60分

・選択は出題範囲より1科目を選択 　・選択は記述式問題を含み、較正点に変換して選抜 　・必修を含めて合計4科目 　・1科目でも欠席すると不合格

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期)

入試科目 ●3教科5科目方式

区分	教科	試験科目	配点	備考
大学入学共通テスト	必修	外国語 「英語」(リスニングを含む※4)	200点	合計 600点 満点
		数学 「数学I」, 数学A」「数学II」, 数学B, 数学C」2科目受験	200点	
	選択	理科 「物理」「化学」「生物」から2科目選択	各 100点 合計 200点	

入試科目 ●5教科5科目方式

区分	教科	試験科目	配点	備考
大学入学共通テスト	必修	外国語 「英語」(リスニングを含む※4)	200点	合計 600点 満点
		国語 「国語」(近代以降の文章)	100点	
	選択	地歴 情報 「歴史総合, 世界史探究」「歴史総合, 日本史探究」「地理総合, 地理探究」「情報I」から1科目選択	100点	
		数学 「数学I」「数学I」, 数学A」「数学II」, 数学B, 数学C」から1科目選択	100点	
		理科 「物理」「化学」「生物」「地学」「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」から1科目選択	100点	複数科目を受験した場合は、それぞれ高得点の科目を合否判定に使用する。

※1 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

※2 本学所定用紙は、受験生サイトの出願書類一覧から各自でダウンロードのうえ印刷してください。また、必ず2026年度入学試験用の様式を使用することとし、過去の様式を使用しないようご注意ください。

※3 親族が経営する動物病院が現在経営されていることがわかる書類については、「2026入学試験要項」または本学受験生サイト(出願書類・申請書類一覧)をご確認ください。

※4 大学入学共通テスト「英語」のリーディングとリスニングの配点比率は、1:1とします。

獣医学群

獣医保健看護学類

学校推薦型選抜

●指定校推薦入学試験

出願資格

出願資格等については指定校に直接通知しますので、担任または進路指導の先生にご確認ください。

※指定校推薦入学試験には、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校からの内部進学推薦入学試験を含みます。

※内部進学推薦入学試験の出願資格および入試日程については、別途「酪農学園大学入学試験要項 内部進学」に定めます。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試験含む^{※1})により選抜します。

●一般推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※2}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

高等学校を卒業または2026年3月卒業見込みの者で、全体の学習成績の状況が3.0以上の者(浪人年数は問わない)

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	20	部活動の状況(10点)、資格・検定(10点)、生徒会等の活動状況(15点)、ボランティア・留学実績(5点) 合計40点を20点に換算
小論文	80	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●生産動物看護部門推薦入学試験

出願資格

本学を「専願^{※2}」志望で下記の条件を満たし、出身高等学校長が推薦する者

・高等学校を2025年3月卒業(1浪まで)または2026年3月卒業見込みの者で全体の学習成績の状況が3.0以上の者

・生産動物分野の動物看護師を志望する者

選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
調査書	20	部活動の状況(10点)、資格・検定(10点)、生徒会等の活動状況(15点)、ボランティア・留学実績(5点) 合計40点を20点に換算
小論文	80	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

●日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験

出願資格

出願資格等については対象となる高等学校に直接通知します。

選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・調査書)および面接試験(口頭試問含む^{※1})により選抜します。

一般選抜

●第1期学力入学試験(B日程)、第2期学力入学試験

入試科目

区分	教科	試験科目／出題範囲	配点	試験時間
本学独自試験 2教科受験 (選択1・選択2から各1教科選択)	選択1	外国語 (英語)	100点	60分
		国語	合計 200点 満点	
	選択2	数学	100点	60分
		理科	化学基礎・化学、または生物基礎・生物	

・選択は各教科より1教科を選択 　・合計2教科 　・1教科でも欠席すると不合格 　・記述式問題を含む

●大学入学共通テスト利用入学試験(前期・後期)

入試科目

区分	教科	試験科目	配点	備考
大学入学共通テスト	選択1	外国語 国語	100点	複数科目を受験した場合は高得点の科目を合否判定に使用する。 国語(近代以降の文章)の配点は、110点を100点に換算する。
	選択2	数学 理科 情報	100点	

※1 面接における口頭試問の実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2026入学試験要項」をご確認ください。

※2 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

特別選抜試験

社会人特別選抜試験

1) 試験日程

学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
全学類・コース	2025年 11月1日(土)～ 11月10日(月) (最終日必着)	2025年 11月23日(日)	本学	2025年 12月4日(木)	2025年 12月19日(金) (締切日必着)

2) 出願資格

出願時において、社会人として3年以上の実務経験(臨時職員としての職歴を含む)を有し、他の高等教育機関に在籍していない者で、次のいずれか1つに該当する者。ただし、獣医学類については4年制大学卒業者および大学在籍歴がある者を除く(短期大学卒業者は可)。

※獣医学類志望者について、4年制大学卒業者は学士等推薦を受験できます。

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - ②特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
 - ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)

※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大蔵省等にお問い合わせください。
 - ④外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)

※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大蔵省等にお問い合わせください。
 - ⑤外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
 - ⑥我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者(12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。)
 - ⑦高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
 - ⑧指定された専修学校の高等課程を修了した者
 - ⑨旧制学校等を修了した者
 - ⑩外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧洲バカロレア資格を保有する者
 - ⑪国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者

※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
 - ⑫高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
 - ⑬大学において個別の入学資格審査により認められた18歳以上の者
- ※日本の国籍を有し、外国の高等学校等を卒業(見込み含む)した方は、出願期間開始日までに入試広報センターにお問い合わせください。

管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

3) 選抜方法

循環農学類、食と健康学類、管理栄養士コース、環境共生学類、農環境情報学類、獣医保健看護学類

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

獣医学類

選抜項目	点数	ワンポイント
基礎学力試験	100	数学(数学I、数学A)50点、理科(化学基礎または生物基礎)50点、試験時間60分
※基礎学力試験の点数が基準点(非公表)未満の者は、不合格となる		
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	※基礎学力試験の点数が基準を満たした者のみ、小論文100点・面接100点(合計200点満点)で選抜する

4) 入学検定料 30,000円

5) 過去3年間の小論文課題

学校推薦型選抜の小論文課題(P15~P16)を参照

外国人留学生入学試験

以下の点について、ご留意ください。

- ・本学は、外国人留学生対象の特別な教育課程を設けておらず、日本人学生とすべて同様の教育課程において修学することとなります。
- ・外国人留学生の方の資格外活動(アルバイト)につきましては、入学から3ヵ月経過後に許可します(それまでアルバイトをすることは認められません)。

1) 試験日程

学類・コース	事前提出書類 提出締切日	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
全学類・コース	2025年 12月8日(月) (締切日必着) ※P44参照	2026年 1月7日(水)～ 1月20日(火) (最終日必着)	2026年 2月4日(水)	本学	2026年 2月14日(土)	2026年 2月26日(木) (締切日必着)

2) 出願資格

下記に掲げる(1)の要件をすべて満たし、(2)のすべてに該当している者

(1)以下の要件をすべて満たすこと

- ① 外国の国籍を有する者で、日本以外の国で通常の課程による12年の学校教育を修了した者(本年度修了見込みの者を含む)。 または、これに準ずる者(外国の国籍を有する者であっても、日本国内の高等学校等を卒業した者は除く)で、文部科学大臣の指定した者
- ② 日本国籍を有し、日本国内に居住する確実な身元保証人がいること(保証人は、一家計を立てる成年者で、志願者の学費と一緒に身上に関する一切の責任を負うことのできる者に限る)
- ③ 「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格の「留学」を取得済み、もしくは取得可能な者

(2)以下のすべてに該当していること

○循環農学類・食と健康学類・管理栄養士コース・環境共生学類・農環境情報学類・獣医保健看護学類

※管理栄養士コースは、「コース」での募集となります。

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が行う「**日本留学試験**」の「日本語(聴解・聴読解・読解)」を受験し、それぞれの科目で一定の水準(平均点以上)に達した者、または日本語の素養を十分身につけていることが証明される者

○獣医学類

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が行う「**日本留学試験**」の、下記のすべての科目を受験し、それぞれの科目で一定の水準(平均点以上)に達した者

「日本語(聴解・聴読解・読解及び記述)」、数学(コース2)、理科1科目(生物または化学)

※日本留学試験の出題言語は日本語または英語のいずれで受験してもよい。

- ② TOEFLペーパーテストまたはコンピュータテストを受験し、スコアを提出することができる者

3) 入学までの流れ

- ①事前提出書類の提出 (出願資格の有無の確認) ▶ ②出願書類の提出 ▶ ③選考試験 ▶ ④合否通知の発送 ▶ ⑤入学手続(入学金・前学期授業料等の納付含む) ▶ ⑥入学

事前提出書類

下記の書類を**2025年12月8日(月)**までに提出いただき、出願資格の確認がとれた方にのみ、願書を送付します。本学所定用紙は、酪農学園大学受験生サイトでダウンロードすることができます。

- ①入学志願者履歴書 ※本学所定用紙
- ②日本留学試験の受験票のコピー(2024年6月、11月または2025年6月、11月実施分のいずれか)
- ③身元保証書(日本国籍を有し、国内に居住する身元保証人が記入) ※本学所定用紙
- ④身元保証人の所得証明書(市区町村役場で発行された直近の所得証明書で3ヵ月以内のもの)
- ⑤身元保証人の住民票(市区町村役場で発行された3ヵ月以内のもの)
- ⑥経費計画書 ※本学所定用紙
- ⑦本人・身元保証人(学費負担者)の預貯金残高証明書のコピー

出願書類(予定)※事前提出書類が期日までにすべて提出され、出願資格の確認がとれた方にのみ、願書を送付します。

入学志願書、高等学校の卒業(修了)証明書(日本語の翻訳を添付)、高等学校の成績証明書(日本語の翻訳を添付)、日本語学校の調査書(該当者のみ)、健康診断書、在留カードのコピー(該当者のみ)、同意書、TOEFLスコアレポート(獣医学類出願者のみ)

4) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

5) 入学検定料 30,000円

6) 過去3年間の小論文課題

年度	学類	小論文課題
2025年度	獣医学類	ヒトと動物の命を守る上で、獣医師が果たす役割について800字以内の日本語で述べなさい
2024年度	循環農学類	あなたの住む国の農業の課題を示し、本学で学ぶべき知識・技術について述べなさい
2023年度	獣医学類	日本で獣医学を学び研究を進めるにあたって、目標としていること、並びに母国と比べた場合の利点について、日本語800字以内でまとめなさい。

編入学試験

2年次編入学試験・3年次編入学試験

1) 試験日程

試験期	学類・コース	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第1期	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類	2025年 11月1日(土)～ 11月10日(月) (最終日必着)	2025年 11月23日(日)	本学	2025年 12月4日(木)	2025年 12月19日(金) (締切日必着)
第2期	循環農学類 食と健康学類 管理栄養士コース 環境共生学類	2026年 2月2日(月)～ 2月19日(木) (最終日必着)	2026年 3月3日(火)	本学	2026年 3月10日(火)	2026年 3月16日(月) (締切日必着)

※外国人留学生の編入学試験は、外国人留学生入学試験日程(2026年2月4日(水))で実施します。

外国人留学生の方は、出願資格の確認が必要です。詳細はP43をご確認ください。

2) 出願資格

●2年次編入学試験

○循環農学類・食と健康学類(管理栄養士コースを除く)・環境共生学類

2026年3月31日までに、他の大学(短期大学を除く。)に1年以上在学し、31単位以上修得した者、または修得見込みの者。

●3年次編入学試験

○循環農学類・食と健康学類・管理栄養士コース・環境共生学類

次の各号のいずれかに該当する者。ただし、管理栄養士コースについては、③の基準に該当する者に限る。

- ①大学、短期大学、高等専門学校、旧国立工業教員養成所または旧国立養護教諭養成所を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
- ②学士の学位を有する者、または2026年3月31日までに取得見込みの者。
- ③栄養士養成施設の指定を受けた短期大学または専門学校を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者で、栄養士免許を取得した者、または取得見込みの者。
- ④2026年3月31日までに、他の大学(短期大学を除く。)に2年以上在学し、62単位以上修得した者、または修得見込みの者。
- ⑤学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)附則第7条に定める従前の規定による学校の課程を修了し、またはこれらの学校を卒業した者。
- ⑥外国の大学、短期大学または高等専門学校を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。
- ⑦専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上または62単位以上であるものに限る。)を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑧修業年限が2年以上、その他の文部科学大臣が定める基準を満たす高等学校の専攻科を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。

・管理栄養士コースは「コース」での募集となります。

・農環境情報学類、獣医学類および獣医保健看護学類への編入学試験はありません。獣医学類を志望する方で、学士および短期大学士以上の学位あるいは準学士の称号を有する方、または2026年3月までに取得見込みの方は学士等推薦入学試験を受験できます。

3) 選抜方法

選抜項目	点数	ワンポイント
小論文	100	60分800字以内、テーマの把握、論旨の展開、論証・文章量・誤字脱字・まとめ
面接	100	10分程度、志望動機・目標設定・勉学への意欲・言動・態度等
合計	200	

4) 入学検定料 30,000円

5) 過去3年間の小論文課題

年度	第1期編入学試験	第2期編入学・転学類試験
2025年度	<p>【循環農学類】 ・地球温暖化が農業に及ぼす影響とその対策について、考えを述べなさい</p> <p>【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・地産地消の取り組みにおける課題とその解決策について、考えを述べなさい</p> <p>【環境共生学類】 ・生物多様性保全と気候変動対策を両立させるための方策について述べなさい</p>	<p>【循環農学類】 ・環境にやさしい農業について、考えを述べなさい</p> <p>【食と健康学類】 ・昨今の物流問題が社会に与える影響とその解決策について、考えを述べなさい</p> <p>【環境共生学類】 ・マイクロプラスチックが引き起こす問題とその対応策について、考えを述べなさい</p>
2024年度	<p>【循環農学類】 ・農業が食の安定供給に果たす役割について、あなたの考えを述べなさい。以下のキーワードを、1つ以上使用して論じなさい キーワード：世界の人口増加、国際紛争、気候変動、食料安全保障</p> <p>【食と健康学類】 ・健康増進のために、外食および中食産業に期待される役割について述べなさい</p> <p>【環境共生学類】 ・人獣共通感染症などのリスクを考慮して、野生生物の利用と取引を禁止すべきかを述べなさい</p>	<p>【循環農学類】 ・循環型農業がもたらす将来の可能性について、あなたの考えを述べなさい</p>
2023年度	<p>【食と健康学類・管理栄養士コース】 ・食の安全と安心をそれぞれ定義し、そのために必要なことを述べなさい</p>	<p>【循環農学類】 ・温室効果ガスの削減や環境保全などの取り組みを促進するための方策について述べなさい</p> <p>【食と健康学類】 ・食を通して人間社会に貢献するとは何か。あなたの考えを述べなさい</p> <p>【環境共生学類】 ・失われた自然の再生においては、地域の生態系のバランスと復元力を重視すべきという理由を述べなさい</p>

3年次編入学試験(学校推薦型選抜)

1) 試験日程

試験期	学類	出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続締切日
第1期	循環農学類 食と健康学類 環境共生学類	2025年 11月1日(土)～ 11月10日(月) (最終日必着)	2025年 11月22日(土)	本学	2025年 12月4日(木)	2025年 12月19日(金) (締切日必着)

2) 出願資格

○循環農学類・食と健康学類(管理栄養士コースを除く)・環境共生学類

本学を「専願^{※1}」志望で次の各号のいずれかに該当し、大学長や大学校長等が推薦する者。

①大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者、または2026年3月31日までに卒業見込みの者。

②学士の学位を有する者、または2026年3月31日までに取得見込みの者。

③2026年3月31日までに、他の大学(短期大学を除く。)に2年以上在学し、62単位以上修得した者、または修得見込みの者。

④専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上または62単位以上であるものに限る。)を修了した者、または2026年3月31日までに修了見込みの者。

3) 選抜方法

書類審査(志望理由書・推薦書・学業成績証明書)および面接試験(口頭試問を含む^{※2})により総合的に選抜します。

※1 専願とは、合格した場合、必ず入学することを前提として出願することです。

※2 面接試験における口頭試問は、受験する学類の過去3年間の小論文課題(編入学試験)を対象とします。

実施方法はP14を参照のうえ、必ず「2026年度酪農学園大学試験要項 編入学」をご確認ください。

4) 入学検定料 30,000円

出願の流れ



出願方法や出願に必要な書類の詳細については、7月中旬に受験生サイトにて公表予定である「2026入学試験要項」でお知らせいたします。

- ・本学所定用紙も同時期(7月中旬)に受験生サイトの出願書類一覧に掲載いたしますので、過去の様式を使用しないようご注意ください。
- ・出願するためには、インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン・タブレットのほか、プリンターや受信可能なメールアドレスが必要となりますので、出願期間に使用できるようご準備ください。
- ・出願期間前に準備できる書類等については、できるだけ前もって準備をしておいてください。

▶ Web出願登録前に準備しておく書類等について

顔写真データ

Web出願登録時に顔写真データをアップロードしていただきます。

詳細は「2026入学試験要項(7月中旬公表予定)」をご確認ください。

※上半身、正面、脱帽、背景無地、出願前おおむね3か月以内に撮影したもの。

調査書

出身学校長が証明し、厳封したもの(なお、調査書を提出できない場合、卒業証明書および単位修得証明書を提出してください)。

高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者および大学入学資格検定合格者は、次の証明書を提出してください。

合 格 者:『合格証明書』および『合格成績証明書』
合格見込者:『高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書』

調査書は試験ごとに提出してください。

自己推薦書、事前提出レポート ※本学所定用紙

総合型選抜の志願者のみ必要。選択した入試区分(事前提出レポート型またはプレゼンテーション型)で提出書類が異なります。

「事前提出レポート型」:自己推薦書(事前提出レポート型用)、事前提出レポート

「プレゼンテーション型」:自己推薦書(プレゼンテーション型用)
※プレゼンテーションのテーマ・概要を含む

志望理由書、推薦書 ※本学所定用紙

学校推薦型選抜および2年次・3年次編入学試験の志願者のみ必要。学校推薦型選抜における推薦書は、出身学校長または大学長等が作成し厳封したもの。

後継予定者確認書 ※本学所定用紙

動物病院後継者育成推薦出願者および後継者特待生へ申請する方は全員提出。

令和8年度大学入学共通テスト成績請求票

大学入学共通テストの出願手続きの電子化に伴い、本学は「Web方式(本学のWeb出願ページで共通テストの申込番号等を入力する方式)」を採用する予定です。

詳細は「2026入学試験要項(7月中旬公表予定)」をご確認ください。

学納金・その他の徴収金

2026年度入学生 学納金・その他の徴収金(参考)

●農食環境学群 循環農学類・食と健康学類・環境共生学類・農環境情報学類

【学納金】

(単位 円)

	1年次				2年次				3年次		4年次	
	循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
入 学 金	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000	445,000
実 験 実 習 料	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
施 設 設 備 費	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000	175,000
計	870,000	670,000	870,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000
(年 額 計)	1,540,000		1,540,000		1,340,000		1,340,000		1,340,000		1,340,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次				2年次				3年次		4年次	
	循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学類オリエンテーション費	5,000	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0
学生生活援護会費	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0
校 友 会 費	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	10,000
計	19,000	0	24,000	0	14,000	0	14,000	0	14,000	0	14,000	17,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次				2年次				3年次		4年次	
	循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
合 計	889,000	670,000	894,000	670,000	684,000	670,000	684,000	670,000	684,000	670,000	684,000	687,000
(年 額 計)	1,559,000		1,564,000		1,354,000		1,354,000		1,371,000			

●獣医学群 獣医学類

【学納金】

(単位 円)

	1年次				2年次				3年次		4年次	
	循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
入 学 金	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000	855,000
実 験 実 習 料	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000
施 設 設 備 費	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000
計	1,445,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000	1,145,000
(年 額 計)	2,590,000		2,290,000		2,290,000		2,290,000		2,290,000		2,290,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次				2年次				3年次		4年次	
	循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学類オリエンテーション費	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000	0
学生生活援護会費	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	7,000
校 友 会 費	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	10,000
獣医同窓会費(注1)	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	0
計	24,000	0	19,000	0	19,000	0	19,000	0	19,000	0	19,000	17,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次				2年次				3年次		4年次	
	循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生		循環農・食と健康・農環境情報		環境共生	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
合 計	1,469,000	1,145,000	1,164,000	1,145,000	1,164,000	1,145,000	1,164,000	1,145,000	1,164,000	1,145,000	1,164,000	1,162,000
(年 額 計)	2,614,000		2,309,000		2,309,000		2,309,000		2,309,000		2,309,000	2,326,000

●獣医学群 獣医保健看護学類

【学納金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
入 学 金	200,000	0	0	0	0	0	0	0
授 業 料	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000	460,000
実 験 実 習 料	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000
施 設 設 備 費	185,000	185,000	185,000	185,000	185,000	185,000	185,000	185,000
計	910,000	710,000	710,000	710,000	710,000	710,000	710,000	710,000
(年 額 計)	1,620,000		1,420,000		1,420,000		1,420,000	

【その他の徴収金】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学類オリエンテーション費	10,000	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	医療互助会費	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,000
学生生活援護会費	7,000	0	7,000	0	7,000	0	7,000	7,000
校友会費	5,000	0	5,000	0	5,000	0	5,000	10,000
計	24,000	0	14,000	0	14,000	0	14,000	17,000

【学納金・その他の徴収金合計】

(単位 円)

	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
合 計	934,000	710,000	724,000	710,000	724,000	710,000	724,000	727,000
(年 額 計)	1,644,000		1,434,000		1,434,000		1,451,000	

【入学金について】

酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校を卒業した方と日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験を受験し入学する方の入学金は免除されます。

【その他の徴収金について】

1. 学類オリエンテーション費 (照会先 教育センター学生支援課 011-388-4122)

入学時に行われる各学類の新入生オリエンテーション実施に係る経費を、入学手続き時に徴収するものです。

2. 諸会費

大学は、次の各会から会費の代理徴収を受託しており、入学手続き時、学納金納付時に合わせて徴収するものです。

(1) 医療互助会費 (照会先 教育センター学生支援課 011-388-4122)

学生の相互扶助精神に基づき、学生の疾病・負傷・死亡について医療給付等を行い、さらに健康保持、増進をはかることを目的とする医療互助会の会費を大学が代理徴収するものです。

(2) 学生生活援護会費 (照会先 教育センター学生支援課 011-388-4122)

学生生活に対する奨励・援助等を目的とする学生生活援護会の会費を大学が代理徴収するものです。

(主な事業は課外活動補助・学生教育研究災害傷害保険への加入・三愛金庫(貸付制度)等を行っています。)

(3) 校校友会費 (照会先 酪農学園大学同窓会校友会 011-386-1196)

会員相互の交流と親睦を深めつつ、学園教育の発展に寄与することを目的とします。

最終学年次後学期に終身会費(同窓会費)として、10,000円を徴収します。

なお、会費の返還は原則いたしません。

また、獣医同窓会費(注1)の徴収方法は変更になる場合があります。

※ご不明な点については、それぞれの照会先に直接お問合せください。

改定される場合があります。正式な学納金・その他の徴収金は合格通知送付の際にお知らせいたします。

入試特待生・減免制度

入試特待生

1. 後継者特待生

入学年次の前学期授業料免除 家計基準あり 申請必要

本学の建学の理念に基づき、農業、地域産業、動物病院いずれかの後継予定者で、本学を第一志望としながらも経済的理由から修学が困難であり、かつ入学試験の成績が優秀な方について、入学年次の「前学期授業料」を免除する制度です(授業料以外の学納金・その他の徴収金の納付は必要となります)。

- 1)以下のすべてに当てはまる方は、申請することが可能です。
 - ・総合型選抜、内部進学推薦、指定校推薦、動物病院後継者育成推薦のいずれかに出願する場合
 - ・農業後継者または地域産業振興後継者(動物病院後継者育成推薦入試の志願者は、動物病院後継者)になる予定である場合
 - ・出願者の父母または生計維持者の収入・所得金額が、本学指定の基準を下回っている場合 **※**
- 2)申請期日は、出願する試験の出願締切日です。申請書類を出願書類と一緒にご提出ください。**※**
- 3)選抜は、申請書類および入学試験成績に基づいて総合的に行います。採用人数は、各学類の入学定員の3%程度です。

※後継者特待生の家計基準や申請書類等について

家計基準や申請書類等 申請に関わる詳細については、受験生サイトに掲載している「後継者特待生の申請について」(pdf)を必ずご確認ください(2026年度入学試験出願者を対象とした情報は、2025年7月中旬に掲載予定です)。

2. 成績優秀者特待生

入学年次の前学期授業料免除

学力入学試験の成績結果が優秀な方について、入学年次の「前学期授業料」を免除する制度です(授業料以外の学納金・その他の徴収金の納付は必要となります)。

- 1)以下の学力入学試験の合格者のうち、各学類合格者の上位10%以内の方が対象となります。ただし、獣医学群獣医学類以外は、素点合計70%以上の得点者が対象です。
 - ・第1期学力入試、第2期学力入試、第1期学力・共通テスト併用型入試、第2期学力・共通テスト併用型入試、共通テスト利用入試(前期・後期)
- 2)申請は不要です。

3. 日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験特待生

入学金+入学年次の前学期授業料免除

日本学校農業クラブ活動を通じて、本学への明確な入学目標を持ち、その目標を実践できる熱意と能力がある日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験合格者について、入学年次の「前学期授業料」を免除する制度です(授業料以外の学納金・その他の徴収金の納付は必要となります)。また、日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験を受験し、入学した方の入学金は免除となります。

- 1)日本学校農業クラブ活動特別推薦入学試験で合格・入学した方が対象となります。
- 2)申請は不要です。

風水害等に係る被害世帯の入学希望者の特別措置

入学検定料・入学金 免除(還付)

申請必要

風水害等の災害を受けた世帯から、本学に2026年度入学を希望する志願者に対し、進学の機会を確保することを目的とした制度です。

1) 対象となる方は以下のとおりです。

- ・入学前1年以内において、入学希望者の学資負担者が風水害等の被害を受け、その世帯が災害救助法適用地域である志願者。
- ・または、災害救助法の適用を受けない近隣の地域で、同等の災害にあった世帯からの志願者。

2) 出願前に本学入試広報センターまでご連絡ください。出願後に被災した場合は、状況が落ち着き次第ご連絡ください。

3) 本制度の申請には、罹災証明書が必要となります。

兄弟姉妹等同時修学 授業料減免制度

後学期授業料 1/2減免

申請必要

酪農学園大学に複数の学生(兄弟姉妹、夫婦、親子)が同時に修学する家庭(授業料の負担者を同一とする)の2人目以降の下級年次学生(同一学年の場合は、戸籍上の下位者または入学年次が後の学生)に対し、後学期授業料から2分の1相当額を減免します。

※入学後、所定の期日までに申請する必要があります。

※大学院と大学の同時修学は対象になりません。

※他の授業料減免(災害に係る減免を除く)または給付型奨学金との重複適用はできません。

同窓生子弟 入学金減免制度

入学金10万円還付

申請必要

同窓生の子(一親等)が入学する場合、納付された入学金から10万円を入学後に還付します(7月頃予定)。

※申請書類や期日等申請に関わる詳細については、入学手続時にご案内しています。

※他の入学金減免制度との重複適用はできません。

※同窓生とは酪農学園が設置している(いた)学校(酪農学園大学、酪農学園大学大学院、酪農学園短期大学、北海道文理科短期大学、酪農学園大学短期大学部、野幌機農高等学校、酪農学園機農高等学校、酪農学園大学附属高等学校、酪農学園女子高等学校、三愛女子高等学校、とわの森三愛高等学校など)の卒業・修了者です。

日本農業技術検定2級以上取得者 入学金免除制度

入学金還付

申請必要

高校在学中に日本農業技術検定2級(学科・実技)以上を取得した方は、納付された入学金を入学後に全額還付します(7月頃予定)。

※検定合格証書の写しを提出いただく必要があります。その他申請書類や期日等申請に関わる詳細については、入学手続時にご案内しています。

アグリマイスター(ゴールド以上)認定者 入学金免除制度

入学金還付

申請必要

高校在学中に全国農業高等学校長協会が実施する「アグリマイスター顕彰制度」においてゴールド以上の認定を受けた方は、納付された入学金を入学後に全額還付します(7月頃予定)。

※認定証(ゴールド以上)の写しを提出いただく必要があります。その他申請書類や期日等申請に関わる詳細については、入学手続時にご案内しています。

奨学金制度

奨学金制度は、経済的に困窮している学生に対し、学資金を給付または貸与することにより、学業に専念できる時間をより多く確保し、安心して学生生活が送れるよう支援することを目的としています。

給付 …… 納付型の奨学金。返還する必要はありません。

貸与 …… 貸与型の奨学金。返還義務があります。

1. 日本学生支援機構(JASSO)の奨学金

給付 納付奨学金(+入学金・授業料の減免)

※酪農学園大学は、「高等教育の修学支援」制度の対象校となっています。

- ・家計(収入)状況、成績などに基づいて、採用が決定されます。
- ・採用になった場合は、月ごとに奨学金を受けることができるほか、入学金・授業料減免が受けられます。
- ・世帯収入によって支援を受けられる金額が変わります。

貸与 第一種奨学金(無利子)、第二種奨学金(有利子)

- ・家計(収入)状況、成績などに基づいて、採用が決定されます。
- ・採用になった場合は、定められている金額設定のうち自ら金額を選択し、月ごとに奨学金を受けることができます。
- ・貸与された奨学金は、貸与終了後に返還する必要があります。

※制度の詳細は、日本学生支援機構(JASSO)のHPをご覧ください。 <https://www.jasso.go.jp/>

2. 酪農学園大学 独自の奨学金

給付 特待生制度

- ・1年以上在学し、以下のいずれかに該当する学生を選考します。
①学業成績・人物共に優れた者 ②課外活動等において優秀な成績を収め、学業と両立し人物ともに優れた者
- ・申請する必要はなく、家計(収入)基準はありません。
- ・特奨金は、年額24万円です。一括で支給されます。

給付 納付奨学金

- ・以下の資格基準に基づいて、採用が決定されます。
2年次以上に修学し、
①修学資金の支弁が極めて困難な者 ②修学の意思が固く、成業の見込みのある者 ③人物が良好で、心身共に健康な者
- ・給付奨学金は、年額36万円です。年間を4期に分けて支給されます。

※他の授業料減免(災害に係る減免を除く)または給付型奨学金との重複適用はできません。

給付 株式会社丹波屋100周年記念奨学金

- ・以下の資格基準に基づいて、採用が決定されます。
①農食環境学群3年次在学生 ②北海道の農業関連産業に就職の意思を有する学生
③前年度のGPAが2.35以上 ④家計基準を満たす学生
- ・給付奨学金は、年額36万円です。年間を4期に分けて支給されます。

※その他、大規模災害の被害にあった場合や、入学後に学費負担者の失職・死亡等により家計が著しく困難になった場合に利用することができる、授業料減免制度があります。

また、緊急帰省、その他不測の事態など、やむを得ない出費に備えた、1人1回につき50,000円以内を無利子で貸与する貸付金制度があります。

3. 民間団体や自治体等による奨学金

年間30件近く民間団体や自治体等により奨学金の案内が届きます。以下は、2024年度における本学学生の採用実績の一部です。

あしなが育英会(給付・貸与)、いわての学び希望基金奨学金(給付)、札幌市奨学金(給付)、JEES・JRA獣医学生奨学金(給付)、北海道信用金庫奨学財団(給付)、高居百合子獣医学奨学財団(給付)、栗林育英学術財団(給付)、福島県奨学金(貸与)等

入試Q&A

1. 総合型選抜・学校推薦型選抜について

Q1 総合型選抜・学校推薦型選抜の“専願”とはどのような意味でしょうか？

A1 専願とは、合格した場合に必ず本学へ入学することを前提として出願することです。「総合型選抜(I期)」と「すべての学校推薦型選抜」は専願の扱いとなります。第2志望学類として循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類、農環境情報学類を選択できる入学試験がありますが、出願時に第2志望学類を選択し第2志望学類に合格した場合も専願となりますので、ご留意ください。

Q2 “総合型選抜”と“学校推薦型選抜”的主な違いを教えてください。

A2 出願資格や選抜方法における主な違いは、総合型選抜では出身高校の推薦が不要であり、そのほかの出願資格を満たしていれば自分自身の意思で出願することが可能です。

また、総合型選抜(I期)は「事前提出レポート型」と「プレゼンテーション型」をご自身の状況に合わせて選択できるようになっています。

一方で、学校推薦型選抜ではその名のとおり出身高校の推薦が必要です。学校推薦型選抜は複数の入試区分があり、入試区分によって出願資格や選抜方法が異なります。従来、調査書点は、総合型選抜においても選抜項目の一つとして実施していましたが、今回から学校推薦型選抜における一部の入試区分のみでの実施となります。

日程における大きな違いは、総合型選抜はI～IV期で複数回実施されますが、学校推薦型選抜は11月の1回のみ実施します。

Q3 複数の入学試験の出願資格を満たしている場合、どの試験を受験したらいいでしょうか？

A3 複数の入学試験の出願資格を満たしている場合、どの試験を出願するか選択していただくことが可能です。学類や試験の種類によって選抜項目(「小論文」「面接」等)や配点が異なりますので、各試験の選抜項目や配点を今一度ご確認いただき、よりご自身の状況に合う試験をお選びください。

2. 一般選抜について

Q1 一般選抜で2つの学類の試験を受験することはできますか？

また、1つの学類においても、複数の試験を受験したいと考えていますが、併願することはできますか？

A1 選択する入学試験によって、2つの学類の試験を受験すること、また、複数の試験を併願することができます。併願できる入学試験の組み合わせについては、P18～P19もしくは受験生サイトを参考にしてください。また、学力入試や学力・共通テスト併用型入試は、第2志望学類として循環農学類、食と健康学類(管理栄養士コースを除く)、環境共生学類、農環境情報学類を選択することも可能ですが(共通テスト利用入試は第2志望学類を選択することができません)。

Q2 北海道に住んでいますが、東京会場で受験することはできますか？

また、会場の建物名や住所など詳しい情報は何を見たら分かりますか？

A2 受験できます。試験会場は現在の居住地に関わらず自由に選択することができます。ただし、本学会場でのみ実施する試験がありますので、ご注意ください。試験会場は出願時に選択する必要がありますので、Web出願登録の際に間違いのないよう選択・登録してください。

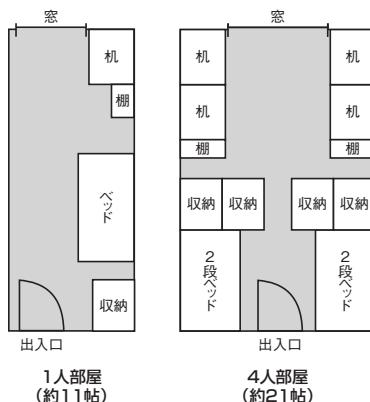
また、出願受付後に発行される受験票に選択した試験会場が記載されているか必ずご確認ください。

なお、試験会場に関する詳細は、「2026入学試験要項」で確認することができます(2026入学試験要項は、2025年7月中旬に受験サイトにて公表予定です)。

学生寮

- 遠隔地出身の学生が安心して学業に専念できるように、大学構内に男子寮「希望寮」と女子寮「清温寮」を設置しています。
- 学生寮の運営は寮生委員会が中心となって自主的に行われており、学類・学年を超えて全国各地から集まる学生と交友を深めることができます。
- 管理栄養士による献立に基づいた食事(朝食・夕食)を提供し、栄養面・健康面をサポートします。シャワーや浴室の利用可能時間が長く、洗濯機・乾燥機も数多く備えており、集中して勉強することができる学習室がある等、快適かつ自立した生活を送るための設備・環境が充実しています。

希望寮(男子寮) ※2015年竣工



収容人員: 204人[1人部屋12室／4人部屋47室]

※1人部屋は原則4年生以上に割り当てられます。

共用施設: 食堂、シャワー室、浴室、洗濯室、乾燥室、洗面所、キッチン、学習室、フリールーム、多目的室、ラウンジ、自動販売機 等

食事時間: 朝食(バイキング)／7:00-9:00、

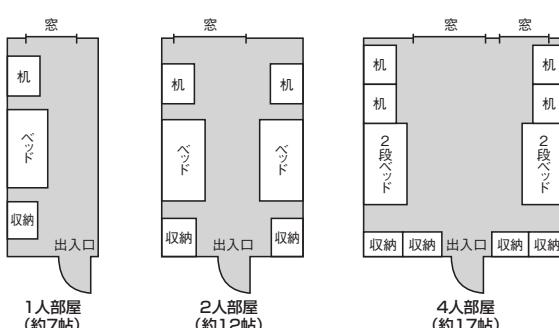
夕食／18:30-22:00

入浴時間: シャワー室／24時間利用可能(清掃時除く)、

浴室／14:30-10:00

門限: 24:00(最終閉鎖 25:30)

清温寮(女子寮) ※2010年竣工



収容人員: 200人[1人部屋20室／2人部屋26室／4人部屋32室]

※1人部屋・2人部屋は上級生を優先し、1人部屋は原則3年生以上に割り当てられます。

共用施設: 食堂、シャワー室、浴室、洗濯室、乾燥室、洗面室、キッチン、学習室、ロビー、自動販売機 等

食事時間: 朝食(バイキング)／7:00-9:00、

夕食／18:30-22:00

入浴時間: シャワー室／24時間利用可能(清掃時除く)、

浴室／月～金・日 17:00-24:00

土 17:00-22:00

門限: 22:30(最終閉鎖24:00)

寮費(年間) ※2025年度実績となっており、改定される場合があります。

	希望寮(男子寮)		清温寮(女子寮)	
入寮費	60,000円		60,000円	
学寮費	1人部屋	486,000円	1人部屋	486,000円
	2人部屋		2人部屋	450,000円
食費(朝食・夕食) *土日含む *長期休暇中は除く	325,000円		325,000円	

大学の長期休暇中も寮にいることができますが、年末年始は完全閉寮となります。原則長期休暇中の食事提供はありません(必要な場合は別途食費がかかります)。

部屋替えは年に一度です。

イベント・学内見学

※日程・内容は予定であり、変更の可能性があります。
※すべて事前のお申し込みが必要です。お申し込みの時期・方法については、受験生サイトにてご確認ください。

OPEN CAMPUS 2025

本学開催 2025年 **6月28日(土)**
2025年 **7月26日(土)・27日(日)**
2025年 **9月27日(土)**
2026年 **3月28日(土)**

本学キャンパスを舞台に様々なイベントや相談ブースを企画しています。
酪農学園大学をぜひ体感してください！



出張オープンキャンパス in 大阪・東京

大阪開催 2025年 **8月23日(土)**
東京開催 2025年 **8月25日(月)**

酪農学園大学の魅力や雰囲気を直接伝えるために、
教職員と学生が大阪・東京にお伺いします！
各学類の学びに関する展示ブースも用意しています！



ミニ出張オープンキャンパス in 大阪・東京

大阪開催 2025年 **5月31日(土)**
東京開催 2025年 **6月7日(土)**

教員と学生が北海道からWebで参加！
会場の個別相談ブースでは、個々のご質問にお答えします。



学内見学

見学期間 2025年 **5月1日(木)～10月31日(金)**
※土曜・日曜・祝日および8月9～17日を除きます
時間：9時～16時

入試広報センター教職員が
キャンパスをご案内します（約1～2時間程度）。
※ご希望の方は、原則として2週間前までに希望日時を入試広報センターへご連絡ください。
見学日時や見学場所は、ご希望に沿えない場合があります。



イベント・学内見学に関するお問い合わせ先

酪農学園大学 入試広報センター入試広報課
TEL: 0120-771-663 TEL: 011-388-4138
Email: koho@rakuno.ac.jp

詳細は、
本学受験生サイトを
ご覧ください！▶



生きるを学ぶ。学びが生きる。

酪農学園大学

■農食環境学群 循環農学類 食と健康学類 環境共生学類 農環境情報学類
■獣医学群 獣医学類 獣医保健看護学類

<https://www.rakuno.ac.jp>

〒069-8501
北海道江別市文京台緑町582番地
入試広報センター直通

TEL 011-388-4138
FAX 011-386-1220
E-mail 0120-771-663

障がいがある方への支援について
受験や就学については事前にご相談ください。

酪農学園大学
受験生サイト



酪農学園大学
公式サイト



酪農学園大学は、2020年度(公財)日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価において大学評価基準に適合していると認定されました。

対応端末で読みとっていただき、
直接サイトへアクセスしてください。